臺灣日日新報 夕刊
十二月一日
夕刊定價一部一錢
編輯兼發行人 佐々木
發行所 臺北市榮町四丁目三十番地 臺灣日日新報社

あらゆる印刷は 石本印刷所

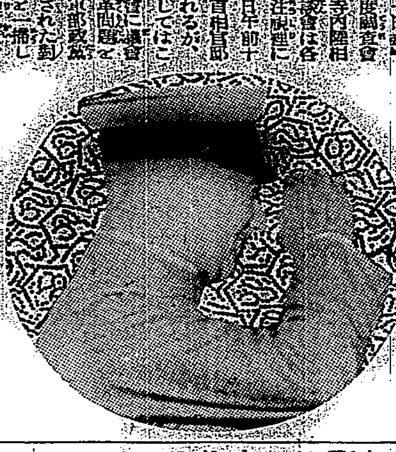
愈よ兩三日中に 最後の日支會談

交渉再開の緒口を 如何にして殘すかに苦心

【上海三十日發同盟】駐支日本大使館は本省からの最後的訓令が到着したので愈々張群外交部長との間に更めて會見を行ふに決定した川越大使は三十日夜右訓令を携行して南京に向つたが更に十二月一日午前須磨總領事も南京に赴く豫定である、一方綏遠祭に赴いてゐた外交部秘書長張茂嘉氏も二日南京に歸へり、高宗武氏からも一兩日中に最後的訓令、到着するので兩三日中には川越大使と張部長とは第八次會見を遂げる事となつた兩代表とも右會談に於て交渉を一段落させる事に意見一致してゐるが未解決の諸懸案を如何にして將來交渉の緒口を殘すかに苦心してゐると傳へられる、併し國民政府は最近綏遠軍の防備強化で氣を良くしてゐるから最後的會談の結果に就ても何等期待がかけられないか言質を得んとする態度に出る場合には[illegible]

問題の懇談會 明二日開かる

呆氣なく片付くか 深刻な質問出るか



【東京一日發】議院制度調査會委員と寺内陸相との懇談會は各方面の注視裡に愈々二日午前十時より首相官邸に開かれるが政府としてはこれを機會に議會制度改革問題を繞つて軍部政黨間に醸された對立感情を一掃し相互の理解を深めるよう期待し、當の寺内陸相は軍部内の反對を押切つて出席、軍の抱く議會制度改革案に關し積極的説明を行ひ其の結果に對しては相當の自信を有してゐるものの如くであるが果して陸相の説明に依つて事態を緩和せしめ得るか否か疑問視されて居り、從つて懇談會の結果については軍部は非常に關心を拂つてゐる、而して寺内陸相としては部内の情勢に鑑み當日の懇談では議會刷新要望の旨を表明する事とならうが懇談會の空氣を悪化せしめぬよう具體的問題に觸れるを避け、極めて抽象的に原則論を述べることとなるべく、當局陸相の答辯は十一月六日の閣議に於ける言明の程度を出ないものと見られ、これに對し政黨側委員が積極的に**深刻に陸相**の答弁を要求するが如き態度に出ぬ限り懇談會は呆氣なく片づくか飽くまでも議會の機會に喰下つて議會を前に何等[illegible]

米洲會議 けふ開催

新條約を締結か

【ブエノスアイレス三十日發同盟】ルーズベルト米大統領臨席の下に米洲會議は愈よ十二月一日當地に開かれるが、今次の會議においては米洲諸國の共同利益を保護し、外部よりの干渉排撃を宣言する新條約締結の機運濃厚と言はれる、右はモンロー主義の擴張にあらず、モンロー主義より發展せる新しい主義と言はれるが、紛糾せる歐洲政局に超然中立せんとするものである

獨伊の海軍力は 英佛兩國を脅威

フランス政府が心配

【パリ三十日ペルティナックス特派員發】獨伊間に日獨防共協定締結、今また親善を意味するエチオピア滿洲國交承認交換公文が實現せんとし、日獨伊の三國の連繋成るを思はせてゐるが、フランス政府當局は之が歐洲政局に及ぼす影響に關し深甚の注意を拂つて居り、殊に佛海軍では獨伊の海軍力が英佛の海軍力を脅威するものとして警戒してゐる、即ち獨伊英佛の建艦状況を見れば左の如くである

イタリー 戰艦四十六隻、總噸數十一万七千噸、建艦計畫に於て中、他に潛水艦四十六隻が含まれてゐる

ドイツ 現有勢力は七万噸だが建造中及び計畫中のものが竣功すれば總噸數二十万噸となり更に此の他一九三七、八年度計畫として三万五千噸級戰闘艦數隻、潛水艦多數の建造計畫が近く採擇される筈で之に依り英獨協定に依る許可總噸數四十二万噸近くにまでなる

英國 目下建造中の艦艇總噸數十五万噸に過ぎず、一九三六年度計畫に水上艦艇十七隻[illegible]れた

一万四千噸及び潛水艦四隻だがイタリー、ドイツに拮抗し得ると

フランス 一九三七年度に二千噸以下の小艦艇を建造し主として獨潛水艦隊に備へる事となつてゐる

斷然！自由出漁

日ソ漁業條約不調印となれば

【東京一日發】日ソ漁業條約は突如ソ聯側の國内手續未完了を理由とする調印延期申込に遭ひ目下停頓中であるが、この變態すべき事態に對し北洋漁業當局の立場にある農林當局は飽く迄強化し、ソ聯側が交渉に應ぜず不幸にして無條約状態の儘明年出漁期を迎へる場合には漁業者に對し斷然自由出漁せしめる方針を確定して居り[illegible]

チリーも承認

新イタリー帝國を

【ローマ三十日發同盟】新任ローマ駐剳チリー大使カリオ[illegible]氏は[illegible]

理事會招集に 伊國は反對

英佛に重大警告

【ゼネバ三十日發同盟】アヴノール聯盟事務總長は理事會十九國に打電し緊急理事會を七日乃至十四日の何れの日に開くかを照會したが、イタリーは理事會招集に強硬に反對したと言はる、既にチアノ外相はパリ、ロンドン駐剳大使に訓令し英佛兩國政府にスペイン内亂に付き理事會が討議することは[illegible]府に代表を派遣せずボイコットするのは無論であるが、更に理事會が革命政府側に就きイタリー政府を敵國扱ひにする場合は愈々最後の肚を決め聯盟に絶縁状を叩きつけるのではないかと懸念される[illegible]

大熊少將 五日着任

第五水雷戰隊司令官

新任第五水雷戰隊司令官大熊政吉少將は新任夕張艦長と共に五日着任六日高雄へ赴く事になつてゐる 少將は愛知縣の人、當年四十九歳 明治四十二年海軍兵學校を卒業、累進して昭和九年十二月大佐、其間兵學校教官、足柄副長、第二驅逐隊司令、横須賀鎮守府附、第八驅逐隊司令、神通艦長、水雷學校教頭兼技術會議議員、山城艦長等を經て現職に至つたものである

◇田代良顯海軍大佐（馬公要港部參謀長）大正二年少尉、[illegible]

回訓が到着

杉村大使一兩日中に コムミユニケを發表

【ローマ[illegible]發同盟】杉村駐伊大使は[illegible]

視補式舉行

午後二時から

【東京[illegible]發】陸海軍視補式は[illegible]

臺南市内を 總督巡視

一日、兩神社を參拜の後

【臺南電話】小林總督は一日[illegible]

新任者略歴

馬公要港部[illegible]

◇内田五郎機關大佐（馬公要港部機關長兼工作部長）明治四十五年七月機關學校卒業、昭和十年十一月累進して機關大佐、横須賀鎮守府參謀、夕張機關長、吳[illegible]

厦門市長一行 二日に來臺

總督官邸[illegible]

[illegible]

人事

▲池内鋳雄氏（台北地方法院長）一日米新（新竹出張）
▲小山三郎氏（鉄道部技師）一日内地より歸台（令妻）
▲山瀬龍氏（昭和製糖專務）一日内地より歸台
▲高田富平氏（台灣拓殖秘書課長）一日内地より歸台（鉄道ホテル）
▲喜多收一郎氏 一日内地より着台
▲松木台電社長 四日[illegible]にて上京
▲平塚英吉氏（農業試驗場長）一日來台（鉄道ホテル）
▲星一氏（星製藥會社長）[illegible]台（鉄道ホテル）

その日その日

○陸軍首脳部と議會制度調査會委員との懇談を前に[illegible]

○問題の核心に觸れた解決が目標であつて、曖昧な論に終つて[illegible]

○ポーツマス條約で決つてゐる日本の漁業權だ、ソ聯が調印しなければ定石は自由出漁、決つてゐる

○あわて出した佛國とソ聯、海軍噸數の十露を張りたり、赤軍の[illegible]を[illegible]したり

○地球の表面は、次第に赤と白と灰色とに分裂して行く、新しい世界政局圖への[illegible]

○空っ風は吹く、火は燃え易い、火の用心さうしやりやせう

○島都にも往々にして火事、消防署一つ無い、ホイ！

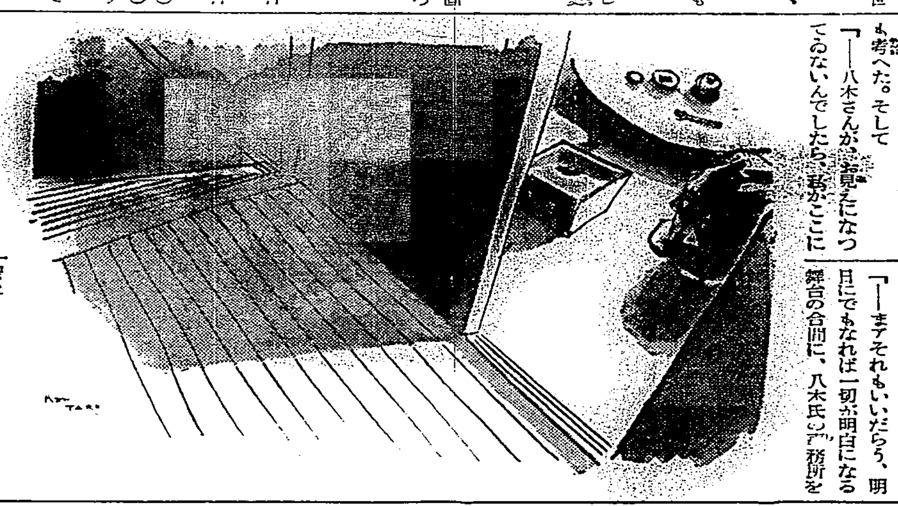
○國土防衛の足並みが、台灣らしいスピードで調整されてゆく、更に有機的な連絡統一を要する

○南の空の守りの首途に、飛行第十四聯隊の開隊、からん華を添る全島民のまごころ

愛すべき哉 (59)

武田麟太郎　作
富永謙太郎　挿繪

振付師（十六）



何を白々しいことを云つてゐるのだと、美世子は山形を見下してゐた。しかし、不思議に、餘裕の生じた氣持であつた。

「——八木さんが、取るにも足りぬ私の事でこんな場所へお出でになるはずがない。いちやありませんか」

よほどさう浴びせかけようかとも考へた。そして

「——八木さんがお見えになつてるないんでしたら、私がここに」

ら、次第にひき入れられてゐたそこでは夢のやうな事が語られ、そしてもやもやしたものに包まれた彼女の胸は昂ぶり出したが、もしもそれが出鱈目でなかったならと、彼女に頬の赤くなるのを覺えた。

「——君は低ってゐないね」さう云はれると彼女に答へるすべもなかつた。

「——まアそれもいいだらう、明日にでもなれば一切が明白になる舞台の合間に、八木氏の事務所を

[illegible]

ゐたつて仕方がないでせう」と、立ち去つてやらうかとも思つたのだ。

その前に、さうした彼女の意向を敏感に察した山形に、蒸しタオルで顔をごしごし拭ひながら

「さすがあれだけの人になると[illegible]なものだ、いつの間にのぞ[illegible]舞台をちやんと見て[illegible]

[illegible]

「——まア、前祝ひに乾杯と行かう」

山形は成算あり氣に笑ふのだ。

飲めぬ美世子に無理にすすめ、自分はコップで呷りつづけた。

「そんな、お毒ですわ」

女中があきれて云つた。

[illegible]

高橋盛大堂藥局責任製劑

肺炎、チフス、疫痢等に
衰弱せる心臓の強化と
解熱消炎並に腸内殺菌に
注射同様の速效ある
ホルモン綜合救急内服薬

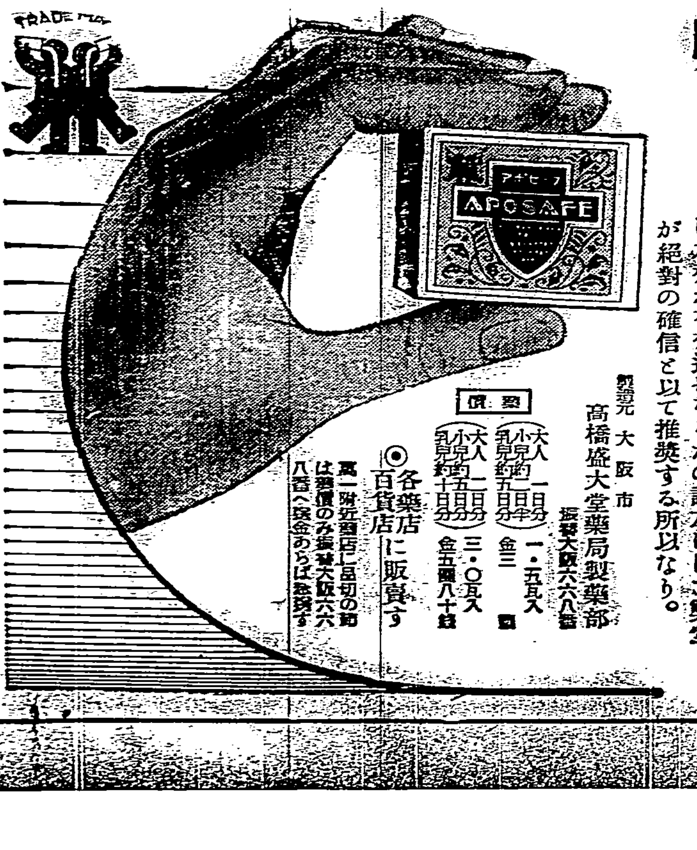
醫學博士（小兒科）松尾 勇先生
醫學博士（産婦人科）金田忠吉先生
醫學博士（小兒科）上村雄雄先生
醫學博士（内科）宮井茂吉先生
實驗推奬

本劑の主なる治病效果

◎腦貧血、動悸、息切、疲勞等の如きは一回の服用にて鎮靜す。
◎凡ての疾患による心臓衰弱は一回乃至二回の内服にて微弱に陥れる脈搏も直に活力を呈す。
◎急性肺炎は……二日乃至三日
◎疫痢、腸炎は……三日乃至五日
◎チフス、赤痢は……五日乃至十日
◎各種心臓病は……五日乃至十日
◎喘息「心臓性」は……五日乃至十日

以上の内服にて奏效す、其他猩紅熱、産褥熱、原因不明の高熱及惡性下痢患者に用ひて速效著し。
本劑は乳兒小兒にも適し其效力亦著し。尚他藥との併用毫も差支なきが故に躊躇なく應用せられたし。
本劑は藥效を本位として最も高貴なる植物及動物ホルモン數種の配合劑にして其の顯著なる效力に就ては臨床諸醫大家より絶大なる賞讃を博し又多數の患者自身よりも均しく禮讃の辭を受けつゝあり此實績は如何に本劑が有效適切なるかの證左にして弊室が絶對の確信と以て推奬する所以なり。

新製劑
アポセーフ



製造元 大阪市
高橋盛大堂藥局製藥部
振替大阪六六八番

定價
大人一日分（小兒約二日半分）一・五〇
大人二日分（小兒約五日分）金三圓
大人五日分（小兒約十日分）三・〇五
大人五日分（乳兒約十日分）金五圓八十錢

◎各藥店 百貨店に販賣す
萬一附近藥店に品切の節は定價のみ振替大阪六六八番へ送金あらば送呈す

無條約海軍第一年の重責を荷ふ米内提督

"緊張して護國の任務につく"と けふ親補式に抱負を語る

【東京一日發本社特電】無條約海軍第一年の帝國國防第一線に立つて聯合艦隊司令長官の重責を荷なふ米内光政中將は三十日横須賀から獨合の自邸に歸つて來たが間もなく二日は横須賀碇泊中の聯合艦隊旗艦長門に乘込み高橋前長官と事務引繼を終へると直ちに威風堂々數十隻の艦隊を率ひ太平洋の荒浪を蹴立てて皇國の護りにつく。晴の親補式を前に一日朝自邸に新長官を訪へば五十七歳とは見えぬ若さ、日燒けした童顏を輝かせながら

むつかしいことは一切僕には判らんよ

と持前の磊落さで語る

僕が長官になつたからとて別に主義や方針は變らぬ、無條約第一年だから無論緊張して護國の任務につく覺悟は充分持つてゐる、元來司令官などと云ふのはむづかしいことは皆部下が遣つてくれるんだから、僕はボーッとしてゐれば、それでいいんぢや、その上僕は無趣味だから益々困る、碁も將棋も何も知らぬ、これが陸上ならば無念無想と云ふか何も考へないで矢鱈に歩くんぢやが艦内ではさうも行かぬので一日中ボーッとしてゐるのぢや、若い時は山登りを遣つたが今はやらぬ

と淡々としてボーッとの哲學を說き、飽く迄明朗そのものだ、併もこの明朗提督の口から出る、はきはきした一句々々には何者をも恐れない確固たる信念が現はれ頼母しい限りである【寫眞は米内新提督】

けふの防火宣傳

各所で盛んに擧行

防火宣傳日の十二月一日台北市内要所々々は其他にビラ、ポスター、標語、旗幟等が風にはためき各人の胸には火の用心の徽章をつけ意義深い此の日を市民の腦裡深く刻みこませ、午前七時台北消防組全員は消防詰所に集合して南北兩消防組長及び保安課長列席の下に令旨奉讀式及び殉職者の祭が厳かに行はれ終つて南組北組は管内各所の消火栓の檢査を行ひ續いて本社を始め各要所各小公學校で放水、避難演習が行はれ午後一時からは音樂隊を先頭に消防自動車其他自動車隊の市内行進に移つた、南署行政主任野田宗匠は此の日の感想を次の都々逸數句にこめた

火事は消えても七代かけて 人の恨は消えやせぬ

九十九人が注意をしても 火事は一人の油斷から

雨は天から涙は目から 火事は其の身の油斷から

夫婦仲ならやいてもよいが 燒いてならない家と藏

火事を出したら眉先に濟まぬ 隣近所に尙濟まぬ

ポンプ百より用心一つ 火事は一寸の油斷から

此の日市内七星郡を始め州下各市郡でも同樣盛大な防火宣傳を行つた、一方北署管内でも随所にポスター、標語、立看板等が立てられ防火氣分が巷に漲つた、北署では早くも午前四時全員非常召集點檢、放火に對する取締檢査の訓練があつて旅棧の狀態をとり午前九時緊急警察員、壯丁團員、保正は各戸の火器を一齊に檢査すると共に宣傳ビラを配布した、管内各小公學校でも九時半から校庭に設けた發煙筒による擬裝火災に對する消防組の壯烈な放水演習、これに呼應して兒童の避難訓練が行はれ午後一時から消防自動車二台を先頭に三十餘台の防火宣傳自動車隊は北署前に勢揃ひして宣傳ビラを配布しつつ管内をねり廻つた

消火避難演習

本社でも總員出動し 多大の效果を收む

本社の消火避難演習は編輯、營業、工場總員出動で午前八時二十分から行はれた、三階屋上に發煙筒を置きこれを火事に想定して消防ポンプ總出動で消火演習を行ひ同時に消防組指導の下に三階及び二階に設けた非常用滑り臺で避難實演をなし、又二階營業部からは荷物運び綱つきロープで荷物運び出し演習をなし、續いて本社樓三樓通路で社内ホースで消火演習を行ひ九時近く有意義な此の演習を終つた

基隆【基隆電話】基隆市の一日の防火宣傳は午前七時のモーターサイレンと共に消防組を始め警察職員、壯丁團員等を召集、令旨奉讀式等あつて基隆神社に參拜、それより宣傳隊は全市にビラを配布、又一隊は高橋署長以下指揮の下に濱町を最初として各所で消防演習をなし又各學校、遊廓等の避難演習を行つて午前の部を終つた

新竹【新竹電話】新竹市では一日の防火宣傳日に當り、午前六時消防組員及び壯丁團員打揃つて新竹神社に參拜祈願をなした後同七時郡役所前に消防組員、壯丁團員全部を召集田中組長の令旨奉讀、吉田署長の訓示あり右終つて消防組員、壯丁團員協力して市内各戸の煙突火の元の防火調査を行つた、郡防火宣傳としては自動車、自轉車の市内行進小公學校及び住吉公學校庭に防火宣傳其他立看板、宣傳ビラ、講演會等既報のプログラムにより意義ある防火日の宣傳徹底に努めた

大阪商船臺灣航路の新代船高砂丸

けふ長崎で進水式

【長崎一日發】大阪商船會社が三菱長崎造船所で建造中の台灣航路の新代船高砂丸は一日午前十時盛大なる進水式が擧行された猶正式就航は明春四月末である

映畫觀覽優待券を市内讀者に配布

二日から大世界館にて上映される「非常線」その他映畫のため本社では本日夕刊に[illegible]市内讀者に配布する

基隆の事故三件

【基隆電話】三十日基隆市で事故三件あつた

一、夕刻出港の内台航路高雄丸に挙動不審の本島人青年が乘船し居るを水上署保利、吳兩刑事が發見取り押へんとした所逃亡したので出港を延期させ捜査中矢庭に舷側から身を躍らせて投身自殺を計つたのを船員と協力救ひ上げたが右は七星郡内湖庄店員張火土(二八)と云ひ店主に叱られた爲め自殺覺悟で家出したもので遺書七通を持つてゐた

二、午後七時十六分天神町五六奥榮一郎方炊事場より發火天井一面に燃え擴がつたが消防組がかけつけ大事に至らずして消火、防火宣傳の實地訓練となつた、原因は煙突の不完全から

三、午後三時半入船タクシー一四七九號ハイヤーを運轉手若松行夫(二)が運轉し八堵より客一名を乘せて基隆に向ふべく濱川町第一トンネルまで差かかつた際前方を歩いてゐた七堵庄暖暖土郎氏養(二)を轢きたほした、被害者は一日朝遂に死亡したが入船タクシーではこの事故をひたかくしにかくし本人死亡後始めて屆出たので基隆署では憤慨し嚴罰に處する方針で取調中

内地臺灣間の無線寫眞電送

愈よ來秋から實施

通信界に劃期的飛躍

内地台灣間無線寫眞電送は何日實施に至るのやら、遞信省の都合でテストさへもろくにやれぬ狀態であつたが、遞信部片山工務課長は過般オリムピック大會のベルリン、東京間無線寫眞實施の結果が成績としては餘り芳しからぬにも拘らず相當一般の歡迎を受けたことに鑑み[illegible]より以上[illegible]にあり、しかも台灣側に於ける要望もだし難き内台間無線寫眞電送は最早テストを云々すべき時期にあらず一日も早く實行に移るべきを主張し遞信省と強硬折衝中であつたが愈々當局を納得せしめ、内地台灣間通信界に劃期的飛躍を齎すべき無線寫眞電送が來年九月頃から華々しく實施されることに決定した模樣である、[illegible]

料金はいくらか 民間か官か

その他營業上の細目については今のところ何等具體案の決定も見ないが何れ遞信當局より詳細の發表がある筈である

時差撤廢に關し

あす座談會を開く

關係者が參集し意見交換

内台時差の撤廢は既報の如く愈々來年四月一日より斷行する事に總督府でも内定したが時差撤廢の曉には撤廢論者の主張する如く内台間の商取引や通信、内台飛行等に付ては不便が除去される反面同樣の不便が西部標準時を採用してゐる對岸及南洋方面との間に起きる外に冬期七時三十九分日出の場合八時から授業を開始して果して小學校の兒童の保健上何等の支障無きやに付ても考慮の餘地もあり旁中央標準時に依る時には台灣では午前が短かく午後が長くなる關係から電燈使用上にも大きな關係があり其他カフエー、ダンスホール等の花柳界にも影響を與へる等餘り豫想されて居ない點に種々の影響を及す事になるので夫等の點を充分調査し一般人に夫等の不便のある事をも納得させて置く必要があると云ふ見地から二日午後七時より昭和會館に於て放送局、電力會社、陸運、海運、教育、保健、爲替等各方面の關係者を集め自治協會の主催で第一回標準時に關する座談會を開催し曩に開かれた商工會、放送協會の座談會の資料と併せて新なる角度から隔意なき意見の交換を爲す事になつた、當日の出席者は左の通りである

山縣内務局長、坂本外事課長、山本人事課長、西村地方課長、小川運輸課長、西村觀測所長、富士技師、鹽谷第二師範校長、稻田商理課長、松野、廣里兩事務官、佐藤理事官、深川放送協會理事、水越電力囑託、井原台銀調査課長

北白川宮家に御慶事の御兆候

祥子妃殿下御攝養遊ばさる

【東京一日發】北白川永久王妃祥子殿下には去る十一月初旬以來御入會各總會への台臨を見合せられ高輪の御殿において只管御攝養中であらせられる由である 昨年四月御結婚、初の御慶事とて宮家は素より御里方の德川家においても一日も早く御芽出度の御發表を御待ち申し上げてゐる

陳儀氏の中央入り

デマでもなささう

來臺した松永福州領事

[illegible]

無免許で齒科醫

【新竹電話】一日早朝新竹市西門町七〇陳阿[illegible]を新竹署に引致取調べを行つてゐるが右は齒科醫免狀を持たず自宅に治療室を設け管内方面及び市内の患者に治療してゐたことが發覺したものらしい

土壤肥料學談話會 二日午後三時より大學理化學第一講義室に於て左記講演がある

一、台灣に於ける酸性土壤に及ぼす加里、加燐の影響 大學土壤學教室 島田技氏

一、台灣の沈積岩に含まるる重鑛物の種類と其地質學上の意義 大學地質學教室 市村毅氏

刺繍の帯と額の即賣會 石川縣の刺繍作家として知られ居る松谷公治氏は此程島内視察を兼ね來台來る二日、三日本社三階に於て刺繍、帯、並に額等の一部を展示し即賣をもすると

定期航空 [illegible]

あすの天氣 台北測候所發表 [illegible]

誰でも感心する效果

植物の精(ホルモン)で衰弱體挽回

結核性病患特に肺患、肋膜及び病後衰弱、精力減退に

ネオ [illegible]

購入方法 [illegible]

ぜん息・神經痛や中風・高血壓

今津博士の進んだ療法

不治でない

(研究中の今津博士)

腦溢血で有名な今津博士は専門の醫學博士と共にこの病氣の原因を徹底的に研究した結果 酒、煙草、梅毒、腎臟病、糖尿病、動脈硬化、心臟病、胃腸病、冷え込、風邪、心勞、大ケガ又は大患、過激などで、血液が[illegible]

貴重な植物ホルモンから強力な浄血劑を發見し、その服用により[illegible]

今津研究所へ遠慮なく行くか本紙を切抜き症狀に印をつけ手紙で御申込まれよ! [illegible]

きもの召すなら御園おしろい

M.5

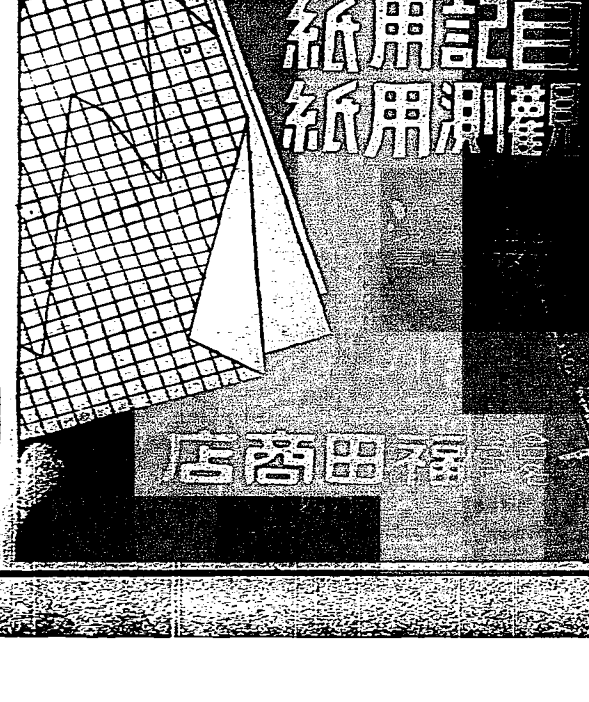
めと

ノートー美人

授け給へが 拂ひ給へと 勝手な神願 みより 初手から このハート

ホワイトハート シルバーハート あり

御近所の藥店でお求め下さい



製図用紙 自記用紙 觀測用紙

福田商店

先づ國産! 國旗と共に一家に一個

純國産 (皮膚保健常備藥) サクコ

定價低廉 20 60 30 20

發賣元 近江サクコタンカ化學製藥所

台灣代理店 榮康藥舖

台北市下奎府町 電話二四五・一一四二番 振替台灣五〇〇七番

眞に不思議な療法

梅毒や淋病でお困りのお方は!!!

古血! 毒血! 汚血!

にがいお藥をのむので無い! 痛い注射やお灸でも無い!

藥の煙を鼻で嗅ぐ

梅毒と淋病

痔疾 腫物

[illegible] 神戸市[illegible]

お子様方に贈る

美しい童謡アルバム

ミエタ・ミエタ 河村順子

子供ハイキング 小坂勝也

手まり唄 木村百合子 高橋旭子

雀をどり 河村順子

大人 兒童の劇

のらくろ小隊長 (前後篇)

(一圓五十錢)

キングレコード

御進物には…

明治の菓子

明治製菓株式會社

御殿女中 (113)

邦枝完二作　神保朋世画

（十上演）

殿中（十一）

「し、しつかり手前の肩へおつかまりなさいまし。足許が危なうございます。」

「いいえ、あたしよりお前こそ、氣をつけておくれ。ここで轉んだ日には、下は底の知れない蓮池、どのやうなことになるか知れたものではない。あたしが先へ立たうから、お前はあとから。……」

「大丈夫でございます。たとへ轉んでも手前は男、お嬢様はどこまでもこの肩へおつかまりなすつて。……」

お仙は痛みを歎めたまま、ひそかに納戸を脱け出した庄吉とお万とは、今しも闇の中を手に手を取合つて、本丸下の蓮池の近くまで來掛つてゐた。

石垣の上は次第に爪先上りになつてゐて、一度足を踏み外せば、二人は忽ち泥沼の中へ埋まつてしまふのは明らかだつた。

「でも庄吉。」

「はい。」

「旦那様は大丈夫だらうかねえ。」

「大丈夫と仰しやいますと。」

「あのまま氣絶でもなさるやうなことは、ないだらうかといふのだよ。」

「そんなお氣遣ひには及びませぬ。手首と口をふさいであるだけでございますから、時が經てばきつとお座敷へお戻りなさるでございませう。」

「そんならいいけれど、もしものことがあつては、それこそあたしもお前も、もう生きてはゐられまい。——おそれよりも、お前はこれからどつちの御門へ行くつもりか知らないが、擬きびしい御城内、ここまでは來たものの、容易に外へは出られまいぞえ。」

「御心配には及びませぬ。まさかに、御門から出やうとしましてもそりやア無理でございませうが、此の間のうちに見ておきました竹藪傳ひ。——」

「と云つても、外に出る……ことは出來ない……」

……の懐中に忍ばせてございます。」

「おお、では抜け道を。……」

「はい。」

「有難い。これといふのも天の助け。これ庄吉、お前の恩はいつまでも忘れぬぞえ。」

「飛んだこと仰しやいます。手前でも義理でもございませぬ、手前はただお嬢様をお助け申して。……」

「さうして父さんや母さんに會はせておくれかえ。」

「お氣の毒ではございませぬが、それはなりませぬ。」

「そんなら父さんや母さんには。……」

「はい。これからお見世へお帰りなさいましたら、それこそ追手がまゐりますのは知れたこと。當分の間、お見世へは戻ることはなりませぬ。」

「でもあたしや、ひと目でいいから母さんに會ひたい。」

「まアお待ちなさりませ。お見世へお帰りなさらずとも　お上さんには近いうちにお會はせいたします。まづそれよりも　この場を落ち延びるのが何より先のこと。—」

やがて石垣は螺旋形に盡きて、そこから右手へかけてなだらかな石段が、松の根元を這つてゐた。

「どつちへ行くのだえ。」

「この石段を降りるのでございます。だがお嬢様、これから下は絶えず番人が廻つて居りますゆゑ、手前が合圖をいたしますまでは、決して口をお利きなされてはなりませぬ。」

「あい。」

「こうおいでなさいませ。」

庄吉はなかばお万を背負ふ様にして、次第に石段を這い降りた。

心臟は果して再生するか

各國の科學者が一生懸命に研究

人間の死を一……説明すれば「心臟が止まつた」といふ事になる。心臟に……知らぬ方法……つまり人間の……死後蘇生など……といふ夢を……のは如何に宗教……でもまことしやかに……

……つたものが可能か不可能かの問題は別として相當研究もされ或は成功も見てゐるのである。以下心臟の強い人に贈るサイエンス——

一體、人その他の動物に於てもその器官のあるものは可成り長い間生きる能力をもつてゐる——これが先づ心臟再生の原理だ。中でも心臟が一番……

……は死後二十四時間を經過した子供の心臟を取り出し、先づ食鹽水を注入してから……の心臟を體溫と同じ溫度に温め、それに……分な酸素を與へた。……心臟に注いでゐる中に心臟に……

……たたない間にこれを……と同じ……

心の傷手

三日國際館で封切

今週の映畫

▲「心の傷手」はRKOラヂオ映畫の秀作で、主演はカザリン・ヘプバーン、シャルル・ボワイエ　この兩人の優れた演技は今更言ふ迄もないが、特に「心の傷手」に見せた寸隙もない至妙の藝風は賞讃に値する、監督は紐育シアタ・ギルドのフイリップ・メラーで、映畫を手がけたのはこれが最初であるがそれにもかかはらず實に輝かしい功殺を收めてゐる

▲女主人公のコンスタンスの性格表現にヘプバーンをおいてアメリカ映畫界では他に得られまい、理智的で思索的な演技は感銘の外ない、シャルル・ボワイエは「白い友情」「リリオム」にもまして演技の出來榮へである、RKOとしても、アメリカ映畫中でも第一級に推賞すべきものと言へやう

▲「青い果實」はウイーン・ユニヴアーサル映畫で、主演者はフランツイスカ・ガールである、彼女はマルタ・エゲルトと共に歐洲映界の名花と云ふべく「ペロニカの花束」「春のパレエド」「ペエテルの歎ひ」等々によつて、見るべき良さを示した、今度は十五の少女に扮して溌剌たる演技を見せてゐるこの外に朝日世界ニュース第百四十三號、百四十四號の二本がある

（寫眞は「心の傷手」の一場面）

臺灣物産とペインテックス

應用の範圍を擴めて

田中彰

一般に於て手藝を大別すると二様の見解を有する、一は實用と時間に拘泥しない實用的でない自己本位のもので有閑階級にのみ適するものと、一は經濟的にも時間的にも實用に適する手藝で、ここに推奨するペインテックス手藝は　元來外國から來たものであるが、日本に入つてから既に十數年經過し完全に日本化され家庭必須の常識手藝となつて居る、御承知の如く各婦人雜誌に描き方或は圖案を掲載し、各ラヂオ放送等では次々に新しい使用法を放送して居る

此の使用法は毛糸或は一般家庭小學校にて使用する水彩繪具の二倍位のチューヴに入つた繪具をコーンと称するパラピン紙又はセロファン紙にて作つた三角袋に入れて指で押しながら描くので、出來上つたものは一見刺繍と變らぬ感がある、この上に金粉を撒けば金糸となり、水晶玉繪具を撒けばビーズ刺繍となり、毛糸、絹毛繪具を上へ振撒けばそれぞれ毛糸、絹糸で刺繍した様になる、又同じ繪具をシンナー（揮發油）で溶き「霧吹き」付ければ、友禪の様にも普通染物の様になり、やわらかな感じの良い模様が出來る、以上各種の描き方に依つて出來上つたものはそのまま乾燥すれば、洗濯は自由、キハツ、アルコール等に何時間浸して置いても色は落ちない堅固なものである。これが手藝界の寵児として風靡した原因が奈辺にあるかと云ふに、畫の描けない者にも何等手藝に經驗を持たぬ者にも自由に綺麗に簡單に出來ると云ふ所にある

……

一例として、畫の描けない人がバラの花を一隅に配した「ハンカチーフ」を作らうとする、雜誌、新聞等のカットを探しそのバラを上へ繪具で直接描きハンカチーフに押さえ付ければそのままハンカチーフに寫る。これで出來上りであるが多少の變化を見せる為、再び色々の線描きで三回へて見るのである。これを臺灣物産に應用するとすればパナマ細工に綺麗な模様が描け、水牛細工に漆器品にも自由な加工が出來、臺灣在來の物産が更に一段と生彩を加へ、新しい土産品を生れ様と云ふものである

趣味的家庭手藝から準工業的に進展して居る此の手藝を、本島物産に利用され優秀なる製品を得られん事を切望する

新年文藝募集

種類　短歌、俳句、川柳、俚謠、漢詩

題　田家雪、雜感

締切　十二月十日

用紙　はがき一枚に三つ以下を書く事、雅號の外に住所氏名明記のこと

賞　一、二、三等及佳作五名に薄謝

臺灣日日新報社

名家敗退將棋（其七）

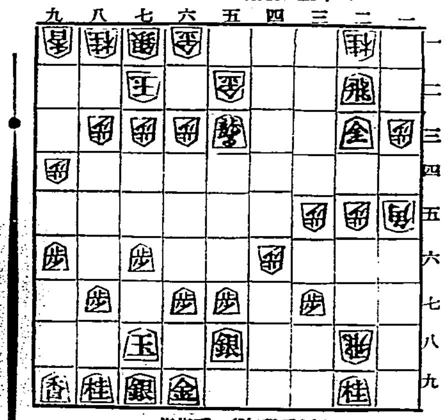
（市川氏一回勝二回目）

香落　六段　△平野信助

四段　▲市川一郎

（圖は五三角成迄の局面）

△平野氏（持駒）金歩歩



▲市川氏（持駒）香歩歩

△四七歩ナル▲五二馬△同金▲三九金△五八飛ナル▲同金△同と▲五一飛ナル△六二金▲四一飛

▲市川四段曰く　五二馬は五九に受けては五一歩で完全に指切りとなるので決戰するより仕方がない三九金は五一飛成では六二金と受けられ後手となるので一旦は飛先を迎ふ意味に指した

△平野六段曰く　五八飛成は止むを得ません八飛成では一九歩と刎かされるし他に逃げては私の方が不利となる

▲市川四段曰く　四一龍は色々早い攻めを考へたが龍を渡す順がないので辛いが止むを得なかつた

◇大崎八段講評　平野君の四七歩ナルは過激の様ではあるが一手勝を見越した順であつた市川君の三九金は大勢に遅れてゐるが五二飛成と先に指す事がないので矢張り至當の手段である、平野君の五八飛成は四七歩ナルからの継続の強手と言ふべく市川君の四一龍は金の持駒では早い手がないので止むを得ない處である

公開欄

▲本欄は讀者の自由論壇、中傷は不可▲行數は十五字六十行以内▲匿名可住所氏名は明記

「篤志家に望む」を讀みて

基隆市　宇田繁

◇去る十一月二十九日の本欄で台南山の須田清基氏が吾が基隆市の企てを大変御賞讃下さつたのは全く感謝に堪へぬが、事苟くも皇室に關した事だけに御意志の在る所は諒とするが、その發表中に間違ひのある點を指摘し同氏の訂正をお願ひし度いと思ふ、但し不肖の申上げる事に万一間違ひがあつたら、重ねて反駁でお願ひする

◇幣原台大總長揮毫のもとに雄健な筆跡であるが「皇獻」の上に「迎」の字がある、同總長がただ皇獻の二字だけを揮毫されるワケもなし基隆市としてもソンナ無意味な字句を玄關口に晒す理由がない。之は幣原總長の御人體にもかかはる事だし又當市の當面にも關する事だから申上げて置き度い

◇皇太后陛下の御歌「つれづれの友となりても慰めよ、行くこと難きわれに代りて」は有難い極みであるが、この御歌は昭和七年十一月十日大宮御所御歌會に於て「癩患者を慰めて」なる御題の下に御詠み遊ばされた御歌である、それで之を同氏の説の如き場所への建碑は果して最適であるや否や、敢て指教を仰ぐ所以である

馬耳東風

米と屑屋へ

▲高村光太郎老の奥方は最近御不快にて田舎に歸り、老ひとり住ひなるに、買ひためし米がたべきれず、米ビツの中で蟲に喰はれてゐるありさま

▲炊事に嫌ひだし、女中もゐないから米を棄てようと思つたが折よく屑屋が通りかかつたので……屑屋米を買はぬか」と呼べば、屑屋不思議な顔で、米ビツを開いて見ると、これはどうぢや、蟲喰ひ米が一杯

▲屑屋ファンと鼻を折つて「これはお値段がつきません」……しかし……この商賣をして……拂ひ下げは……と、いへば、高……

雜誌紹介

……

臺日案內

書籍　常用語辭典　……

醫院　小林醫院　……

內地土産　麻豆文旦　白柚　矢野商店　……

寫眞　各種カメラ及材料　……

時計眼鏡　メガネ專門は和田　……

メガネ專門　日光堂　……

山内はメガネ專門　……

料理屋　仕出し　辨金本家　……

藥種商　月やく　……

金融　商品券　電話債　……

土地家屋　……　電話　商品券　債

レコード蓄音器　大石蓄音器店（目録進呈）　臺北市本町三丁目　電話三四二番

履物　履物新入荷　臺北市末廣町

雜件　組立式の洋服タンス　臺北市榮町　日本樂器木工部

特許商標　辨理士岸喜鑑事務所　臺北市龍口町

質流洋服と古著　臺北市新起町

實用向家具一式　京町三　電話五〇番　杉本家具店

運命鑑定　生見命名、改名　無料結婚仲介　大正町

美い家庭工業　第一の工業　第二　株式會社

マルカン酢　名古屋　笹田本店　攝津　笹田商店

大歳暮には是非

專賣特許

美味しく飲めて身体が丈夫になる！

新興スター・キングレコード専属　……

何時も健康

何時も元氣で居たい方は

「どりこの」を召上り下さい！

何時も病弱

何時も意氣銷沈の方は

「どりこの」を召上り下さい！

「どりこの」は、……醫學博士・高橋孝太郎先生が永年苦心の結果發明されたる高速度滋養料で、其成分は、人體活動力の根源たる葡萄糖、果糖と、蛋白質構成要素であり、消化に必要なアミノ酸でありますからこれを飲めば、元氣を増し、疲勞を去り、體力を增進し、健康な身體にするのであります。

體裁優美

値頃も恰好

誰方にも喜ばれる！

お歳暮や御進物やお見舞に是非

「どりこの」は全國著名藥店食料品店にあります

發賣元　大日本雄辯會講談社　商事部

總代理店　東京・大阪　玉置合名會社

懸賞　体験談大募集

『どりこの』體驗談を募集いたします

◇「どりこの」を飲んで身体を丈夫にした體驗談

◇「どりこの」で病人や姙産婦の營養をよくした體驗談

◇「どりこの」を育兒に利用して成功した體驗談

◇「どりこの」で病後の疲勞をなほした體驗談

◇「どりこの」を贈つてよろこばれた體驗談

◇「どりこの」を賣つて成功した體驗談

「どりこの」體驗談、實驗談をお持ちの方は奮つて御投稿下さい。（左の規定御熟讀願ひます）

應募規定

◆應募原稿は寫眞其の他（適宜發表しますからお含み置き下さい）

◆原稿は長短隨意、但し四百字詰原稿用紙五枚以内の事。

◆原稿の最初に「どりこの體驗談」と朱書の事。

◆住所氏名に原稿へ……お書き下さい。

◆原稿は御返戻いたしません。

◆〆切　昭和十一年十二月二十……

◆當選發表　昭和十二年一月下旬の報知新聞紙上及び「キング」三月號。

◆宛名　東京市小石川區音羽町　大日本雄辯會講談社商事部

賞金

一等　三……圓　一名

二等　二……圓　一名

三等　十……圓　一名

四等　五……圓　二名

五等　……圓　一名

どりこの

日俄漁業條約不簽印 斷然使之自由出漁
事態堪憂農務省確定方針

東京一日電。日俄漁業條約所斷。俄方突稱國內手續未完。將簽印延期。目下停頓。似此可惡之事態。在北洋漁業監督之立場。如農林當局。漸見態度強化。以爲俄方再或不應交涉。不幸狀無條約。乃迎明年出漁期。確定對當業者。斷然使之自由出漁。外務、海軍兩當局。亦與之合其步調。然萬一不簽印頗爲憂慮云。

川越張氏八次會見 來兩三日中可續行 交涉告一段落兩者意洽

上海三十日電。駐華日本大使館。因本省最訓令已到。決定與張外交部長再行會見。田尻領事。三十夜。携該訓令赴南京。十二月一日午前。會根書記官。亦擬同行。一面綏遠視察之外交部秘書段茂瀾氏。亦可二日歸京。待蔣介石氏。一兩日中。最後訓令到。兩三日中。開川越大使。與張部長。第八次會見。開兩代表。在此會談。交涉告一段落之事。意見一致。未解決諸懸案。將來留何交涉之地方爲苦心。然國民政府。最近強化綏遠軍之防備。最後的會談結果。難得期待云。

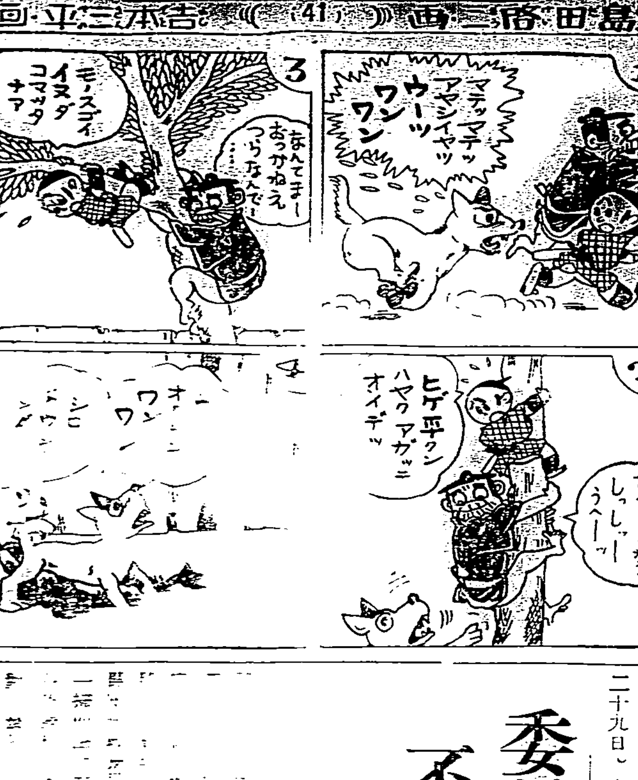
蔣氏演說二大事件發生 一占據百靈廟 一日德防共協定

洛陽二十九日電。蔣介石氏。二十九日。在當地軍官學校分校。記念週講演大要演說如左。

前週發生兩重大事件。其一國內的。卽綏遠軍占領百靈廟。他一爲國際的。卽日德防共協定之成立。顧百靈廟之占領。吾人如或共同一致奮鬪。確信寸土絕不失。百靈廟之克服。實我民族復興之基點。而國家安危之最大關鍵。日德協定。其趣旨專在共同防共。其他不信有何重大祕密協定。該協定。兩國對外關係。不特更無變更。且對東亞全局。亦無何等影響。防共一點。中國非無關係。唯吾人所念之革命問題。在求國家自由與獨立。中國殘匪。自當徹底剿滅。爲中國一般所主張。此完全屬中國內政問題。國際的無所

大冶鐵山 匪賊或來襲 鳥羽急行現地

漢口三十日電。大冶南方三哩之地點。匪賊約二百名。突然出現。大有襲擊大冶鐵山之勢。急報一接。當地碇泊砲艦鳥羽。三十日午前一時三十分。急行大冶云。



臺東分屯中隊 擧軍旗祭 竝摸擬戰等

臺東分屯中隊。第三十回軍旗祭。去二十九日午前九時。擧于該隊營內。有近藤中隊長。暨諸將兵。竝青訓、鄉軍。消防組。青年團。北丁國愛婦會各團體員而外。廳長代理藤田庶務課長等。諸重要官民。約千名參列。嚴肅舉式刻到。一同奉拜軍旗宮眞次奏讀勅語竝奉答文。終山各團體。擧行分列式。至同十時許。終了閉式。續山各小公學校生徒。奉納舞踊。軍隊及訓生。擧行北烈摸擬戰。正午在別席開宴祝賀。下午有劍道。角力。假裝行列。素人劇等。餘興頗多。至下午五時許。盛況終了云。

嘉義飛行聯隊 一日開隊 明年擧開隊式

嘉義飛行第十四聯隊。新設在嘉義市郊外。自去一日開隊。而配置該隊諸員。亦于同日發令。惟聯隊開隊式。因初年兵豫定明年一月入隊。是以本年中不能擧行。按于明年二月中盛大擧行之云。

蘭陽國庫地 解約善後 當局慎重考慮

旣報蘭陽三郡下國庫地。約千五百餘甲。而羅東郡三星庄。占大部分。爲移讓于臺灣拓殖會社。目前諸個人受官廳解約以來。恐轉贌他人。或昇租等之關係。一時諸個人。大起恐慌。竝講究善後策。後得當局說明。依從前再贌。始歸冷靜。然諸個人。爲生活上。熱望會社。照從前之官租料再贌。又該會社對前記國庫地耕營方法。據聞風評。似有二種。第一案。卽該土地贌于街庄。再贌于個人。第二案。卽由會社直接贌于個人。該貸地料。委託街庄役場徵收。竝對街庄交付徵收手數料。然右記二案。當局研究結果。認第二案爲妥當。欲實行之。及第二案因手數料之關係。若于個人本位。託街庄役場徵收之時。殊如三星庄之土地。占大部分。而土地契約者。卽個人大部分是他街庄之人。故手數料之大部分。歸于他街庄。爲以公平之態度。個人爲本位。或土地爲本位。託街庄役場徵收。目下當局愼重講究中云。

臺中二中構內 將建國防館

臺中州教育課。爲欲普及國防思想。將于明年度中。在臺中第二中學校內。建設國防館。業將該經費。要求于明年度豫算。而該館內。擬欲格納由屏東飛行聯隊所贈之軍用機。竝陳列其他各種兵器云。

臺灣供給一般會計 當至七百五十萬圓 來年酒精稅取上四分三

臺灣總督府特別會計。對一般會計之十二年度供給問題。折衝後決定五百二十五萬圓。最初大藏省要求二千萬圓。至少亦須一千二百萬圓。今雖如是決定。而臺灣特別會計之供入。似不以此告終。大藏省因明年度以後酒精專賣實施。欲使臺灣現行酒精稅廢止。此中央政府主張如實施。則取去酒精稅之四分三。卽二百二十五萬圓。事實臺灣之貢。爲七百五十萬圓。

基隆燈火管制 故意點燈 憲兵隊調查中

基隆市防衛團綜合演習。二十九日夜間之燈火管制中。八時半之非常管制警報時。有市內旭町陳漢文。年二十。同義重町六丁目二十七番地蘇文裕。年二十三。右兩名。乘自轉車。無點燈。經過日新橋上。被防衛團員發見。加以注意。兩人不聽。反出不遜之言。基隆署員接報、檢束留置。三十日。處以科料各二圓。又是晚玉田町。開漳聖王廟後。有本島人二層樓上。故意點燈。火光出門外。受防衛團員注意時。卽消燈之。俟團員去後。復再點燈。如斯不法。由憲兵分隊。調查其家。擬嚴重處置之云。

委員與陸相懇談會 不深質問不使惡化 竝不及議論具體的問

[illegible]

蔣氏命陳傅兩氏 確保百靈廟 中央軍增遣要地一帶

歸綏三十日電。綏遠來電。蔣介石氏。二十九日。告陳誠及傅作儀兩氏。百靈廟確保與否。有關國家安危。其盡全力防禦。陳誠氏。一兩日中。當自綏遠赴百靈廟。視察陣地。竝擬於武川。固陽。百靈廟一帶要地。增配中央軍云。

蘭陽蓬萊米 初檢佳良

蘭陽三郡下二期蓬萊米。去二十九日午前十一時半。在礁溪庄構內米穀指定倉庫初檢查。六五號種六十袋。前田米檢基隆支所長。土田宜蘭出張所長其他係員。及蘭陽米穀業者十五名立會檢查。全部合格三等。乾燥程度千分之百三十八。品質佳於昨年。晚季於插秧期旱魃。豫想減收一成二分。幸於出穗期好天氣。因得品質良好。今後若更繼續好天。則三等米當得八成以上。昨年因値衍田。三等合格僅六分云。

北白川宮家 御慶事吉兆 妃殿下御攝養

東京一日電。北白川永久王妃祥子殿下。自去十一月初旬以來。有御吉兆。明治節御宴。暨赤十字愛國婦人各總會。均不台臨。只在高輪御殿。御攝養中。是爲昨年四月。御結婚初御慶事。宮家勿論。德川義恕男爵家。均待吉報早到云。

新竹州當局 米穀管理 開懇商會

新竹州當局。去三十日午前九時半起。在州會議室。開臺灣米穀自治管理所關係商會。督府一邊有財津殖產局農務課技師臨席。州有赤堀知事。及森田內務部長。李勸業課長。東海林技師。下受華業主事。竝州下一市八郡之市尹。郡守。主任等。五十餘名出席。首由赤堀知事訓示。次森田內務部長就議長席。就設置米穀統制倉庫。調查建設米穀統制資料等諸件。逐條審議。正午終了休憩。午後一時起。就創立準備委員會設置件。及定款作成上重要事項。繼續審議。至同三時半許。終了散會。又去一日。亦自午前九時續開云。

挽善堂建醮 竝迎北港媽祖

羅東郡五結庄成興。挽善堂。卽帝君廟。自昭和九年。以蘭陽三郡下信徒。醵出巨額。改築廟宇。客年末。工事竣功。自去二十八日至三十日。盛大擧行落成祭典。兼建醮。竝迎北港媽祖。豚有八十餘頭。其中最大者五百餘斤。又諸信徒。競飾祭壇。及演戲六臺。竝上映影片。爲祝。是日宜蘭、羅東、蘇澳方面諸人士。陸續到該廟觀覽。而人員凡有五千餘名。該部落民所用經費。不下萬餘圓云。

市場大取組圓糯米 需要期前賣買緊張 產地對商人之確執

一期圓糯米。移出內地。例年乃僅二十萬袋。本年因昨年二期圓糯暴貴。農民傾心藝此。故本年一期糯。移出多至五十六萬三千袋。產地尚有十萬袋。夏秋之間。糯米慘落。比在來米更賤。目下內地尚有一期圓糯之滯米。以致二期圓糯大減銷。例年十一月末現在。內地採買圓糯。當不下四五十萬袋。新曆年內。大抵買入七十萬袋。現僅二十萬袋。其不況可知。然產地則以減收而寶。如鞷中。中壢一帶農民。多賀市場圓糯。與地場及諸移出商。見解相反。論理想則應低落。論現實則空實者應買壞。相持不下。據土壟間業者。於日前米穀商同業組合集會時。會多衆交換意見。僉謂現下農民極度惜賣。且三等合格米少數。非現米十一圓二十錢以上。則以時價糶粟製米。不能相盤。故土壟間皆不肯積極的調製。故大需要期間。無貨米之壓迫。但內地以埔糯低廉。欲待臺灣圓糯應時乃行採買。故產地農家。亦宜知順應大勢。勿失賣出之良機。一般多料新春當要期後。價已跌落。去三十夜天候不良。十二月十日限及十五日限。皆昇至十一圓五十七錢。翌朝雖仍能陰。場外競落十數錢。此行情來往至來五六日授受期迫至。臘落之岐路自明。又一日爲舊十八日。老農謂舊初三日與十八日若降雨。則必續降多日。屢驗不爽。軟。頗相當警戒云。

新竹州主開 臨時州會 按來十日頃

新竹州當局。爲欲決議左記事項。訂來十日頃。在會議室。開初次臨時州會。附議事項。卽州會議規則。州會傍聽人取締規則。州參事會委任事項。州參事會員選擧件。州參事會員補充員選擧件。上記數次決議後。將開參事會。附議參事會規則[illegible]事先決事項云。

臺北市臨時市會 土地買收大議論 以無視市會議場緊張

昭和十一年度第二回臺北市會。三十日午後一時十五分。開于建成小學校講堂。審議追加豫算百四十八萬五千餘圓。及公會堂使用條例。整理公債條例。市債轉借等重要案件。出席議員三十名(古川。松田。陳夢松。劉天祿四氏缺席)。石井市尹開會叙禮及說明提案事項。次對議事錄署名者。指名村崎。楊兩氏。由是入議事。上程議二十一號昭和十一年度臺北市歲出入追加豫算。菱村氏先問十年度剩餘金現在額。次就此次議案中最重要之市區改正所關東門町土地買收費追加豫算。以追加四萬七千餘圓。市當局果有圓滿買收豫定地之確信乎。[illegible]再就東門土地問題反詰。對此由豐澤吉田兩參與婉曲說明事情。至于補助金。經暗中交涉。然此次以市單獨之追加豫算買收爲有利。關此唐澤氏就評價方法。細部質問。由豐澤吉田兩參與答之。菱村氏三耙詰問無視市會。及補助金問題。由石井議長答辯。而菱村氏極力主張無視市會。瀨戶山氏敷衍菱村氏意見。議場緊張。石井議長說明求諒解。唐澤氏以無視市會爲事實。而土地買收上。亦有不得已。希此後十分注意。安田氏提出附託委員之動議而不採擇。議長宣言休憩十分間。午後三時半再開。時由瀨戶山。佐藤。貝山。唐澤氏等。質問東門土地及都市計畫事[illegible]第二讀會。而就防衛[illegible]求市評價案訂正。安田氏動議附託特別委員。結局動議否決。楊海盛氏迄今議場情形。市會宛然如東門町之市會者。臺北市會。斷不能只爲東門町之市會。今若將東門町增額。則迄今以市價之半額或三分之一所買收之旣往分。又將如何乎。議場再緊張。時由吉田參與答辯。而述反對意見。議場再緊第二讀會終了。乃入第三讀會。議長問意見。因無異議。遂議長宣言可決確定。復有提出異論。再就東門町問題。第三讀會續行。大澤氏謂目下議論焦點之東門町道路問題。在于以十年度原案之一坪十三圓爲是乎。追加豫算之十九圓爲非乎之實際問題。徒以議論追究爲無可如何。故本于實際判定。以此程度圓滿解決如何。且于議論之際。因市區計畫。指定爲道路敷地。實際的價値跌下。于此有可議論。與其徒究責任。不若對實際問題。土地所有者。以國策犧牲之精神。而我等以四萬七千圓。爲救被害者。對追加豫算。欲表贊意。唐澤氏等議論派。反對原案。雜詰市當局。問題未易解決。暫時休憩。三十分後再開。石井議長衷心希望贊成原案。于是追加豫算之議論。互五時間。始得可決確定。次上程議二十二號臺北市公會堂使用條例設定件。二三質問後。堀田氏動議將使用時間午前九時。爲同八時起。字句一部修正後可決確定。時爲晚膳休憩二十分。午後八時再開。議二十三號市債轉借件。議二十四號臺北市第二回整理公債條件設定件。一括上程。皆無異議可決確定。石井議長起述閉會詞。同八時十分終了。

附帶決議

東門町市區改正費之追加豫算。照實情其金額有缺妥當。又于同事業遂行。市當局之處置。不無遺憾之點。當局于此實行。望加深甚考慮。右決議

未登錄山林原野 豫約拂下于羅東街 附十箇年完成造林條件

羅東街役場。此次受督府豫約拂下山林未登錄地之原野百五十甲三分。條件要十年間完成造林。該土地位置。乃在三星庄阿里史。卽大埔輕便車發著所對面。現時有野生樹木。園竝水田。似有甲餘。其他全部屬山場。造林種類。卽栽相思樹。爲圖有利之經營方法。目下愼重考究中。又成功後。以八圓三十錢。欲由督府拂下爲街之基本財產。關于指定境界。日前州有派堀之內技術員。與同街龜若助役及係員。到現場。經已點交告畢。又關于豫約拂下前記土地。據陳街長所談如左。振興途上之羅東街。尚要施設之事項。認爲頗多。因財政貧弱。至今未得全部實現。殊大正十二年許。歲入不過十萬圓之時。爲圖羅東街之發展。以街債四萬圓。敷設竹林及歪子歪間之森林鐵道。齊附營林所以來。街面漸次發展。一面爲圖街之財政圓滑。請願督府。拂下土地爲街之財產。然此次得郡及州竝督府當局要路之盡力。遂得實現多年懸案之事項。頗爲感激。又造林完成後。可輕減街民之負擔。爲達其目的。對造林之一端。目下愼重研究中云。

臺中州將於八卦山 籌設自然博物園 放猛獸於園中自然棲

[illegible]

基隆高砂公園 賣擔解決 消防組爲主體

基隆市高砂公園下斜面地帶。置擔行商人處置。經市當局及署交通係。屢次協議。決定以消防組爲主體。由同組經營一切。諸行商人再向消防組借地使用。且對行商人自治組合所屬者。與有先取位置之特權。爲造圓滿解決。又對板屋之外觀及衛生方面。使之十分注意。竝改善設備等云。

支取工資不得 兄弟毆人

嘉義郡民雄庄番子頂人張參枝。年三十。及伊弟張清河。年二十三。去二十九日午後三時半。在嘉義市旗竿湖市民行樂地前路上。以鐵棒。毆打市內元町四丁目一九六蔡嶺古。年二十九。使之頭部及其他負瀕死重傷。加害者被呂黃兩巡查捕入警察署究辦。原因爲兩兄弟向蔡支取工資不應。出以毀行云。

察官消防組員壯丁團員等。月一日午前六時半。各攜帶消防機器械。集於神社前。參拜後。向大通行進。沿途唱大日本消防歌。及壯丁團行進歌。直至停車場前。擧行宣誓讀式。又是日午前六時。及午後六時兩回。消防組第一二部詰所及派出所之警鐘敲打。及市役所報時機齊鳴。各道路。樹旗。標語。而消防組員及壯丁團員。編成自轉車防火宣傳班。以樂隊前導繞街。

燈火管制

嘉義市防衛團訓練。施行燈火管制。有編成防衛。避難管理。避難者誘導。工作。連絡。警護。交通整理。第二警報。防毒。救護。防火。配給。各班本部。去三十日午後二時半。報時機連續吹鳴五回。各部配置人員。齊集後。六時管制消燈。市中一時。變爲黑暗。市街各部。嚴備防空。至九時。管制解除。演習之成績良好。

竹山

教化映寫

竹山郡敎化聯盟主催。訂依左記日程。公開敎化强調巡迴活動寫眞。
▲十一月三十日。在六氏廟公厝庭▲十二月一日。初芭蕉檢査所▲二日。下坪子國語講習所▲三日。小半天分敎場▲四日。東埔蚋國語講習所▲五日。後埔子公厝庭▲六日。和溪厝祖師公廟▲七日。通溪分敎場。

部長來巡

臺中州內務部長。[illegible]十九時半。[illegible]

嘉義

[illegible]

人事

▲海山郡板橋江子翠林玉波氏。去二十九日逝世。享壽五十有九。
▲斗六街林書南氏之母李氏柔。去二十八日逝世。訂本一日擧告別式。

商況(一日)

米況

正米市況前場

▲二期蓬萊米

	限	中限	先限
寄	六、一〇	九、六〇	[illegible]
	六四	五八	[illegible]
	六三	五五	[illegible]
	一四	四五	[illegible]

大阪期米前場

[illegible]

東京期米前場

寄	引	高	安
二九、九八	二九、六八	[illegible]	[illegible]

神戶期米前場

	寄	引
	二八、六〇	二八、三三
	四四	二五
	六〇	三二
	[illegible]	二三

株式

大阪短期前場

銘柄	寄	引
商船	五四、二〇	[illegible]
郵船	六七、二〇	[illegible]
日魯	六六、〇〇	[illegible]
日蓄	—	[illegible]
日立	一二一、八〇	[illegible]
日產	九八、四〇	[illegible]
鋼管	七八、三〇	[illegible]
倉絹新	六七、三〇	[illegible]
倉紡	八五、三〇	[illegible]
帝人新	七三、七〇	[illegible]
帝人	一一九、九〇	[illegible]
東新	一三八、一〇	[illegible]
窒素新	六〇、一〇	[illegible]
淺野新	二四、一〇	[illegible]
滿鐵	六〇、五〇	[illegible]
宇治電	四三、一〇	[illegible]
東電	五一、九〇	[illegible]
大同	四二、六〇	[illegible]
東レ新	—	[illegible]
日レ	八三、〇〇	[illegible]
鐘紡	二二七、一〇	[illegible]
鐘新	一八一、五〇	[illegible]
東洋紡	一七三、五〇	[illegible]
日鐵	一一六、〇〇	[illegible]
大株	—	[illegible]
大新	六九、六〇	[illegible]

大阪長期前場

銘柄	寄	引
大株	七九、七〇	九、二〇
大新	七〇、七〇	七〇、五〇
東新	一三九、八〇	九、三〇
鐘紡	二二一、七〇	二、五〇
鐘新	一九三、四〇	三、九〇
帝人	—	三〇、九〇
日產	七九、六〇	九、二〇
日產新	二七、九〇	七、七〇
日糖新	七九、三〇	九、五〇
鹽糖	五二、三〇	二、三〇
同新	—	[illegible]
商船	五三、六〇	[illegible]
同新	一六、四〇	[illegible]
郵船	六七、八〇	[illegible]
同新	二四、四〇	[illegible]
日魯	六六、八〇	[illegible]
同新	三三、五〇	[illegible]
日鐵	一七、六〇	[illegible]
日レ	八一、五〇	[illegible]
倉絹	八六、二〇	[illegible]
同新	六八、二〇	[illegible]
日石	七三、三〇	[illegible]
同新	四五、五〇	[illegible]
北炭新	五五、四〇	[illegible]
宇治電	四三、八〇	[illegible]

東京短期前場

銘柄	寄	引
東新	一三八、一〇	八、一〇
大新	—	六九、四〇
鐘紡	二二六、三〇	一七、九〇
鐘新	一八一、八〇	二、三〇
帝人新	七三、一〇	三、一〇
東レ新	七一、四〇	七〇、八〇
日魯	六五、八〇	五、七〇
日鑛	一一五、八〇	—
日鐵新	五九、四〇	九、三〇
郵船	六六、二〇	六、四〇
郵船新	二四、〇〇	三、九〇
三菱重	八四、六〇	五、一〇
日石	七二、一〇	二、九〇
日立	一一一、九〇	二、六〇
日產	七八、二〇	八、二〇
日電工	八二、五〇	二、五〇
鋼管	九八、六〇	八、六〇
東電	五一、一〇	一、二〇
滿鐵新	四七、五〇	七、六〇
北炭	—	五、九〇
人肥	五三、六〇	三、六〇
日糖新	—	七八、五〇
日曹達	七九、二〇	九、五〇
麥酒新	三五、九〇	五、九〇

東京短期取組合

新東	三五五、七九〇株	賣方三五店 買方六大店
日產	一一七、四八〇株	賣方二五店 買方七一店

▲訂正 昨日後場寄日糖新七八四と訂正

東京長期前場

[illegible]	六二、〇〇	同新	三一、四〇
鐘紡	一九二、一〇	日清新	五八、一〇
[illegible]	二五、三〇	帝人新	一二〇、四〇
[illegible]	八四、九〇	東レ新	七二、五〇
[illegible]	[illegible]	日魯	九五、〇〇
[illegible]	[illegible]	帝紡	七四、三〇
[illegible]	[illegible]	石川島	八九、一〇
[illegible]	[illegible]	新潟	一二、九〇
[illegible]	[illegible]	日立	一二、八〇

東京長期總取組

人肥 三二、三〇〇 大日新 一六、〇〇〇 東瓦斯 二七〇

東京銀行會株

日銀	三五三、〇〇	同新 三七、九〇
正金	二〇一、二〇	同新 二〇、八〇
鮮銀	八〇、八〇	同新 七〇、五〇
臺銀	九三、五〇	同新 三三、九〇
興銀	八六、〇〇	[illegible]

紐育株式

スチール株 七六弗八分一
アナコンダ株 四九弗四分一

公債

東京國債前場

	寄	引
第一四分利	一〇一、〇〇	一〇一、〇〇
第二四分利	一〇一、〇五	一〇一、〇五
甲號五分利	一〇〇、一五	一〇〇、一五
第一五分利	一〇〇、三〇	一〇〇、三〇
佛貨四分利	九五、三〇	九五、三〇
米貨六分半利	三四八、五〇	三四七、七〇
同五分半利	三四七、五〇	三四七、七〇

爲替

外國爲替

米貨爲替 二八弗六三仙
米英クロス 四弗九〇仙三分二五
英貨爲替 一志〇二片三二分一

神戶對外爲替

對米期近 二八弗八分九賣 / 二八弗八分五買
同先物 二八弗二分一賣 / 二八弗六分一賣
對英期近 一志〇二片三二分一賣 / 一志〇二片三分一買
同先物 一志〇二片三二分三賣 / 一志〇二片三分一買

穀肥

シカゴ小麥

十二月限	一弗二〇仙二分一
同高値	一弗二〇仙八分七
同安値	一弗一九仙四分三
五月限	一弗一八仙
七月限	一弗〇七仙四分一

神戶豆粕

▲前場

	一節	二節
十二限	四、四〇	[illegible]
一限	四〇	[illegible]
二限	四二	[illegible]
三限	四三	[illegible]

砂糖

玖馬

實物 二仙四分三

紐育

一月限	二仙八一
三月限	二仙八四
五月限	二仙八六
七月限	二仙八八

倫敦

十二月限	四志〇八片四分三
三月限	四志一〇片
五月限	四志一〇片二分一

大阪砂糖

三溫(OBB)	一四圓五〇錢
分蜜(N3)	一七圓四五錢
精粒(豐)	二二圓一〇錢
同(臺)	二二圓三五錢
同(日)	二二圓三五錢
耕地白双(A双)	二〇圓〇五錢

大阪清算

▲前場

	一節	二節	三節
十二限	一二五五	一二五六	一二五六
一限	五二	五四	[illegible]
四限	一〇八七	[illegible]	[illegible]
五限	九九二	〇九六	〇九五

銀塊

外國金塊

紐育現物 四五仙八分一
同先物 二〇片
倫敦現物 二〇片
倫敦現物 三五弗
紐育現物 七〇志〇二片

絲況

大阪綿絲

▲前場

米棉 二十番手(?) 二十九錢五
印棉 十錢安

大阪棉花

	寄	引
二月限	二四八、九〇	二四七、〇〇
五月限	二一九、三〇	二二〇、四〇

大阪人絹

	寄	引
二月限	六六、七〇	六六、七〇

橫濱生絲

	寄	引
二月限	六六、〇〇	六六、三〇
五月限	八八八、〇〇	八八六、〇〇

臺灣日日新報
本日夕刊共二十頁
編輯兼發行人　佐々木
發行所　臺北市榮町四丁目　臺灣日日新報社

杉浦重剛先生の「倫理御進講草案」を讀む

文學博士　深作安文

一

大正十三年二月十六日、日本中學校に於ける杉浦重剛先生の御葬儀の際、私は倫理御進講草案二十餘冊が其本のまゝ靈前に供へられてあるのを席末から見て、今後これが上梓せられて、何人も容易に讀むことが出來る時期が果してあるであらうかと考へた。それから待つ事十有三年、今やそれが酬いられて、これを座右に備へることの出來たのは、必ずしも私一人のみの喜ではないと思ふ。我が國で畏くも王者の御德育が如何樣に行はせられたものであるかを知ることは、平生教育、特に德育について關心を有するものにとつては、限りなき感激を覺える事であらう。

本書は四六倍版一千百七十六頁の巨冊であつて、恐らく先生の精力はこの書に盡くと見てよいであらう。これを完成するには固より幾多の先生を助けるものがあつたであらうが、その素材を取捨し、勢力を按排して、一箇全體の體系を作り上げられたのは、即ち先生その人でなければならない。本書の批判の如きは固より不肖、私の能くする所ではない。否、本書は批判を絶する文獻である。私は單に讀後感の一端を叙して責を塞ぐこととする。

卷頭「倫理御進講の趣旨」の中に曰く

顧ふに倫理の教科たる唯口に之を說くのみにして足れりとすべからず。必ずや實踐躬行身を以て之を證するにあらざれば其の效果を收むること難し。故に學德共に一世に超越したるの士にして始めて之を能くすべし。小官の淺學菲德なる果して能く是の重任に堪へ得るや否や。夙夜兢懼して措く能はざる所なり。然れども一旦拜命したる以上は唯心身を捧げて赤誠を致さんことを期する他なし。

と。これは恐らく先生の肺肝の聲であつて讀むものをして思はず襟を正さしめるものがある。

二

本書は第一學年序說には「三種の神器」が劈頭に置かれ、第一學期には「納諫」「蚤起」「大量」等の諸項が收められ、第二學年第一學期には「高義」、第二學期には「御卽位と大嘗祭」「任賢」等、第三學期には「愼民」が見え、第三學年第一學期には「世而學而思」「綸言汗の如し」「用寬不拘寬由好惡」等が擧げられ、第二學期には「安危在己」「可問實否莫迷」「好問則裕」等、第三學期には「惡君臣臣」「上下則乖忘要議國之德」「下則私舊要正之心」「國不以寶器以寬」等が見え、第四學年第一學期には「五條御誓文」「日本國憲法發布」「先帝後樂」「日月無私照」等が數へられ、第二學期には「先帝奉送使舉」「政在養民」「惟德動天」「政不可居欲不可從」等が見え、第三學期には「居上克明」「大義名分」等が收められてある。第五學年第一學期には「和魂漢才」「人事物之理」「成有一德」等があり、第二學期には「修理國民」「賴其大事而人爲其英之學」があり、第三學期には「民惟邦本」があり、第六學年第一學期には「光華明時其不衰」、第二學期には「崇禎尿天命撥子淵」等、第三學期には「中庸」を始め「投本濟誓」「陷之死地然後生」「惡而裴申哲」等、第七學年第一學期には「新年祭祝詞」「易の大要」「老莊大意」「功成名遂身退」等があり、第二學期には「運用之妙存乎一心」があり、最後に教育勅語を以て結んである。以て何處までも將來の王者としての御德養に資し奉らんとする進講者の深甚の用意を見るべきである。本書は明に大正日本の生んだ帝王學の經典である。

三

けれども、本書の取扱ふ所は單に王者の道德、政治に關する箇條のみでは決してない。「富士山」「櫻花」「明月」「紅葉」「梅花」「雪」等から、「山水」「菊」「松竹」「瀑布」「柳」といふやうな自然の風物があり、「春」「夏」「秋」等の季節があり、「詩歌」「繪畫」「音樂」等の文學、藝術に關するものがあり、「米」「蠶」「茶」「酒」「鐵」等の農產、工業に關するものがある。或は「上杉謙信」「赤穗義士」「德川光圀」「源爲朝」「中大兄皇子」「德川家光」等の我が國の偉傑があり、支那の人物では「孔子」「管仲」等が選ばれ、歐米の巨人では「ワシントン」「コロンブス」「ペートル大帝」「ウイルヘルム二世」等が收められ、又「釋迦」「基督」「マホメット」といふやうな靈界の巨擘が擧げられてゐる。その他「保建大記」「六論衍義」「萬葉集」等の內外の典籍があり、「大寶令」「貞永式目」等の我が國の法制書がある。從つてその取材の範圍の廣汎なる、その項目の多端なる、到底、現行の師範學校、中學校、高等女學校等の修身教科書に見ざるところである。而してこれら教材は、孰れも帝王學の一點に總括せられて、ネジの一絲も亂るゝところがない。試に一例を示せば、「マルサスの人口論」を結ぶに「マルサスが憂ふる所を救濟せんには、治者宜しく仁を以て政を施すべきなり」とある。その他、六月といふ大祓の行はるゝ月には「濟度」の辭を說き、紀元節の日には神武天皇の盛德大業を追懷しまつりて教育の效果を可成的、大にすることを努めて居られる。

四

本體系中の兩石ともいふべきものに三つある。それは第一學年序說の「三種の神器」、第四學年第一學期の「五條御誓文」及び結尾の「教育勅語」であつて、御進講の方針として左の如くいはれてある。

一、三種の神器に則り皇道を體し給ふべきこと。
一、五條の御誓文を以て將來の標準と爲し給ふべきこと。
一、教育勅語の御趣旨の貫徹を期し給ふべきこと。

「三種の神器」について曰く、

三種の神器及び之と共に賜はりたる天壤無窮の神勅は我が國家成立の根柢にして國體の淵源たる實に此に存す。是れ最も先づ叡知せられざるべからざる所なり。殊に神器に託して與へられたる知仁勇三德の教訓は實に萬民を治むるに一日も忘るべからざる所にして實に萬世不易の大道たり。故に我皇祖歷代の天皇は皆此の御遺訓を體して能く其の本に報い始に反り常に皇祖の威德を顯彰せんことを勉めさせ給へり。是れ我が皇室の連綿として無窮に榮え給ふ所以なり。皇威の四海に洽ねき所以なり。左れば將來我國を統御し給ふべき皇儲殿下は先づ能く皇祖の御遺訓に從ひ皇道を體し給ふべきものと信ず。

と。これを讀むと自然、頭の下がる心地がする。これは三種の神器は知仁勇三德の象徵と見るべく、これら三德は我が國王者の元德であり、又治平の根基であることを說くものであつて、王者の師たるものの不可動の確信のこれを讀むものに迫り來るを覺える。次に「五條御誓文」について曰く、

我國は鎌倉時代以後凡そ七百年間政權武家の手に在りしに明治天皇に至りて再び之を朝廷に收め更に御一新の政を行はれんとするに當り先づ大方針を立てて天地神明に誓はせられたるものの即ち五條の御誓文なり。爾來世運大に進み憲法發布となり議會開設となり我國創時の面目を一新したるも萬般の施設皆御誓文の趣旨を盛行せられたるに外ならず。單に明治時代に於て然るのみならず大正以後に在りても政道の大本は永く御誓文に存するものといふべし。故に將來殿下が國政を統べさせ給はんには先づ能く御誓文の趣旨を了得せられて以て明治天皇の宏謨に從ひ之を標準として立たせ給ふべきことと信ず。

と。これ五條の御誓文の明治時代の大綱是であつて約半世紀にわたる綱領たる明治史は一にそれの實現であり展開であることを說き、更に大正時代及びこれに續く時代の爲政の根基も亦こゝに存すとなすものである。終りに「教育勅語」については左の叙述がある。

明治初年より我國は盛に西洋の文物を輸入して事事物物皆彼を學びたるが爲め國民思想混亂し道德の歸趣を知らざるの樣になれり。明治天皇深く之を憂慮し給ひ明治二十三年十月三十日を以て教育勅語を下し給はりぬ。是れ即ち我國民に道德の大本を示されたるものにして爾來臣民教育の標準となれり。惟みるに教育勅語は獨り臣民に下し給はりたるのみならず「朕爾臣民ト俱ニ拳々服膺シテ咸其德ヲ一ニセンコトヲ庶幾フ」と仰せられたるによりて考ふるに至尊も亦之を實行し給ふべきことを明言せられたるものなり。然れば教育勅語は上下を通じて道德を修養するの標準たること明らかなり。故に皇儲殿下が將來我國民を統べさせ給ふにつきては先づ以て勅語の趣旨を貫徹せんことを期せらるると共に御自らも之を服膺して實踐せらるべきものと信ず。

と。これ教育勅語が明治時代の中葉、國民教育の根本動搖し、國民道德の大本定らず從つて人心の歸趨明ならざる時、發現して宛も暗夜を照らす炬火の如く、國民教育の根本を明にし國民道德の大本を示し、以て人心の歸る所を示し給ひたることを述べ、而して又それが君民共通の道德的規準たる所以を明にしたものである。

五

進んで、本書の三十[illegible]に現はれた適切な一二の事例を紹介することにする。例へば第三學年第一學期「夏」の條は左の文字を以て始まるのである。

夏の趣味の重なるものは、花、實、蓮、納涼等なるべし。

昔夏之歌に

夏の夜のふすかとすれば郭公なく一聲にあくるしのゝめ（古今集）

などいへるは即ち杜鵑を詠じて其の風雅を賞したるものなり。

以上の教材の用ひられるのは即ち安貴の御方の倫理を進講するに適當性に富むものと思ふ。由來、我國の王者には畏くも神武天皇に始め奉り、近くは明治天皇に至るまで崇高優雅の御趣味に富ませ給うた御方が少くなかつたからである。かやうにして進講者は先づ夏に關する日本的趣味を高潮せられ、進んで支那の濂洛の六君子の一人邵康節の天津橋上杜鵑の聲を聞いた著聞した事實を述べ、更に賈昭の左の詩を掲げられてゐる。

四顧山光接水光　憑欄十里芰荷香
清風明月無人管　併作南樓一夜涼

何時も亦何處にも淸風と明月とは定つた所に主とては無いところから、苟くもこれを樂まうとするものは心ゆくかぎり樂しむことが出來るのである。夏期の快味はかやうなところにあると斷ぜられ、次に唐の文宗と柳公權との左の聯句を掲げられてゐる。

人皆苦炎熱　我愛夏日長
薰風自南來　殿閣生微涼

進講者はこの聯句には何等規誡がないところから、蘇東坡が更にこれに左の四句を加へ、こゝに始めて右の聯句が完成したと云はれてゐる。

一爲居所移　苦樂永相忘
願言均此施　淸陰分四方

柳公權の詩には更に諷諫の語なきが故に、蘇東坡は之を不足として四句を加へたり。其の意の存する所は、人は己の居る處によりて心氣の移さるゝものなり、故に大廈高樓に居れば心も亦從つて寬弘となり、矮屋破窓に居れば、心も亦貧陋となるなり。今文宗も殿閣の中に居るが爲に、氣を移されて他の苦樂を永く忘れて百姓の上を思ふに遑なきなり。願はくは殿閣に生ずる涼氣を天子の獨占とせずして、恩施を均しく天下萬民に及ぼし、淸陰を四方に分ちて、蒼生をして普く惠澤に浴せしめんことを、と。

冬に當りて民の寒苦を懷ひ、夏に際して又其の暑熱を憐れむは、當に天子御仁心の致す所なるべく東坡の加筆ありて、此の詩美と諷とを兼ね備ふるものといふべし。

以て先生の教師として老手であられたことと、王者の師として大器であられたことを知るべく、又以て我が國家上の御德育が如何なる方法の下に行はせられたかを知るべきである。單に「夏」といふ題目を一瞥したゞけでは、一つの季節の文學的取扱に過ぎないもののやうにも考へられるのであるが決して〱さうではない。先生は「夏」といふ一つの季節を拉し來つて、王者の御仁德の意義と價値とを徹底的に說明し奉られたのである。我々はこゝに於て畏くも明治天皇の左の御製を聯想しまつらざるを得ない。

窓の内に居とりてもあつき日に
てる日をうけて小草刈る見ゆ
[illegible]の音きこえける
てる日のあつさ堪へかたき日に

六

夏に先生が外國の偉人のうち、如何なる人を如何やうに取扱はれたかを見ることにする。先生が「ワシントン」を進講し奉られた頃（第三學年第二學期）恰も大山元帥が薨去せられた。そこで先生は御學問所に於て元帥の武勳、國葬の光榮等を始め、元帥の人格は小牧昌業博士の撰した墓碑銘の「寬厚廉正。知人善任」といふ文字に現はれて居り、又畏くも大正天皇より賜はつた御誄にも「至誠ナル其人」と仰せられてあることを申し、元帥にもと薩摩人で、西郷隆盛の幕僚であれば、その感化を受けた所も亦少くなかつたであらうことを申し、進んで本論に入つてワシントンの事蹟を述べられた。先生は右の大山元帥の墓碑銘の文字はそのまゝワシントンの人となりを形容するに適切であるとなし、ワシントンの性格を詳細に叙述し、ワシントンは幼時に伐木のことで正直を行ひ、少年となつて乘馬のことで復、正直を行つたが、彼は生涯この正直を失はなかつた。我が國の惟神の道でも正直を重視する以上、ワシントンは西人にして惟神の正直を實行したものであるとなした。先生の六箇頭はこゝに露出してゐる。ワシントンはその手帳に「社交竝に會話の法則」と題して百箇條以上の事柄を記して居るが、先生はその內左の九條を拔萃せられた。

一、吾人にして若し、名譽を重んずるの念あらば、善友と交らんよりは、寧ろ獨居を愈れりとす。（交友）
一、他を戒めんとせば、自ら缺點なき人たるべし。實例は訓戒よりも愈れげなり。（實行）
一、良心といへる靈光を汝の胸に保たざるべからず。（良心）
一、惡聲を放つ勿れ。（謹言）
一、他の瑕疵を減じて誹する勿れ。又過褒する勿れ。（公平）
一、語る前に考へよ。不完全に語る勿れ。口早に語る勿れ。明瞭に順序正しく語らざるべからず。（言語）
一、不可能の事を試むる勿れ。唯約せし事は必ず之を實行せよ。（信）
一、食卓に對する時、狂喜の容を作す勿れ。貪り食ふこと勿れ。ナイフを以て汝の食物を切れ。食卓に倚りかゝる勿れ。食物に就きて不滿を顯らす勿れ。（禮容）
一、上長に對して論戰を挑む勿れ。唯謙虛を以て常に上長の論旨に服從せよ。（長幼の序）

これらはいづれも萬人に取つて普遍妥當性を有する倫理學的觀照であつて、ワシントンの卓越性はこれによつて容易にこれを窺知することが出來る。凡そ東西の建國者の卓越性の重要な因子の一は道德である。先生はワシントンがその偉大な人格を完成したのは十分にこれらの諸箇條を實行したためであらうと申上げられた。それから更にワシントンの華々しい行動を述べ、合衆國を英國から獨立させてから、二期八年間大統領の職を勤め、その期が滿つるや世間的名利をフッツリ斷ち切つて、マウント・ヴァーノンの私邸に入り農業を監理し、悠々自適、餘世を送つて一七九九年六十八歲で長逝したことを述べ、以てその高風と淸節とを想見するに足ると申し、左の文字を以て結んで居られる。

謹んで教育勅語を捧ずるに、之ヲ古今ニ通シテ謬ラス之ヲ中外ニ施シテ悖ラス。と仰せられたり。西人にてもワシントンの如きは、縱令東西國情の相異あるにもせよ、其の言行の美なるに於て、多くは我が國の道德と相一致するを見るなり。孔子禹王を評して、「禹吾無間然矣」といへるが、ワシントンの如きも西人としては間然する所なきものといふべし。

我々はこゝで進講者の思想の飽くまで獨自的であることを看過すべきでない。

七

[illegible]

今日よりは
[illegible]身にあらぬ
[illegible]
數ならぬ身にしあれども[illegible]

心境を一首の國詩に託して[illegible]

時に五ケ年餘、同じく倫理を講ぜられたのは全くその忠節と熱誠との致す所であつたのである。先生は[illegible]名を愛せず、利を愛せず、又權勢に屈せず[illegible]までかやうに重大な責任を感じたことはない、現在の自分は寧ろ至つて苦しい境遇に置かれてあると云ふ意味のことを云はれたことで知られる。これといふも、先生の御進講は詩藻を以てすると同時に精神を以てし、精神を以てすると同時に擧動を以てせられたからである。當時の先生は飽くまで謙虛であつて、實際、自分が高貴の御方を御指導申し上げるなどとは以ての外で、却つて高貴の御方から始終御指導を仰いでゐるやうな心地がして、たゞ日夜戰々兢々としてゐるのであるといふ風に云はれたといふことである。

先生の識量はいかにも變化に富んでゐる。少年の時、漢學を學び二十二歲にして英國に化學研究の爲め留學せられ、歸朝後、或時は東京大學豫備門長となり、或時は對外硬の主張の下に外交當局の條約改正に反對し、或時は國粹主義を叫んで同志と共に倫理運動に從事し、或時は文部省專門學務局次長となり、或は一種の記者生活に入つて侃々、日本主義を鼓吹し、或は短時期ながら議政府の人となり、或は國學院學監となり、或は東亞同文書院長となり、兼ねて日本中學校長として割合長く中等教育に從事せられたのであつて、その御學問所御用掛を拜せらるるまでの六十年の生活は如何にも波瀾曲折に充ちてゐる。其の間の滄桑は先生をして、その識見を超邁にし、その經驗を豐富にし、人生の表裏に通じ、人情の機微を悟り、一個卓拔のメンシェンケンネルとして他日、雲上の御用命の降るを待たしめた觀がある。蓋し德育に携はるものにとつて必要な事の一つは先づ十分、己が人格を修養し、次に切れば血の出る如實の個人と、表に裏のあり、底に底のある、さながらの社會、國家を知ることでなければならない。先生はこの點で殆んど典型的境地に達せられたものゝ如くである。先生が碩學者であり、科學者であり、中外の歷史に通じ、政治、外交に理解あり、時代の趨向を洞察し、列國の情勢を把握し、かねて詩歌文章にも堪能であり、而してそのあらゆる語言、才學を貫くに至誠を以てせられたことを思へば、その講義の取材のいかにも多趣多端であり、而かも十二分にこれをマスターせられたことの決して偶然でないことが容易に首肯かれる。

八

德育家としての先生について特筆すべき他の事實がある。それは先生が明治時代の中葉に於て加藤弘之氏、西村茂樹氏等の學界並に道德界の耆宿と鎬を削して堂々の論陣を張り、我が國の德育方案を熱心に研究せられたことである。當時、我が國の德育方案の主なるものが三つあつた。それは支那の儒教主義、西洋の道德哲學主義及び基督教主義である。加藤氏は宗教主義を以てするも第三方案を採り、基督教を以て我が國の德育主義となさうとせられた。そこで杉浦先生は極力これに反對して、今日ヨーロッパにあつては理學が爲る發展して基督教は殆んどその勢力を失つてしまつた。宗教的德育は斷じて效果的のものでない。凡そ人事も亦物理の定則を離れるものでなく、人事上の定則は凡て理學上のそれとならねばならないと主張して所謂理學宗なるものを首唱せられた。これが考案は先生の英國留學中に始まつたといはれ、この主張は本書の中にも所々に散見してゐる。

先生の御進講が果して何處まで徹底したかといふやうなことは、草茅の間にあるものの容易に窺ひ奉ることの出來ない所であるが、幸にその一端が御學問所幹事小笠原子爵の談話中に見えてゐる。先生は教育勅語を捧讀するに當つて「世々厥ノ美ヲ濟セルハ」といふ御言葉の中の「世々」を「セイセイ」と發音せられた。爲めに高貴の御方も亦それを「セイセイ」と發音じ給うた。然るに子爵は他日若し高貴の御方が教育勅語を捧讀し給ふやうな事がおありになるとして、その時に「セイセイ」と御發音になられたならば、聞くものは或は畏れながら、それは御讀み違ひではあるまいかと思ふかも知れぬと考へ、高貴の御方に「世間では普通「世々」を「ヨヽ」と發音し奉つて居ります」と申上げられたところ、高貴の御方には沈默してあらせられたが、その後も依然「セイセイ」と發音じ給うたさうである。この一事は偶々以て先生の御進講の徹底さを物語るものとせられてゐる。

莊嚴にして雄大なる君德をば御涵養になるべき古今東西の格言及び實例につき御進講申し上ぐるに、啻に普くその要領を御會得遊ばさるゝに止まらず御自發の御見識の高邁なる只管欽仰の外なし。

これは大正八年五月八日、高貴の御方が賢所大前にて御成年式を執行遊ばされた時、先生が公けにせられた謹話中の一節である。本書は王者の師たるものが王者の道德、政治を取扱つたものであるが、何人がこれを讀んでも極めて痛切な教訓に接することが出來る。本書には到るところに、人生に關する貴い教訓が讀者を待つてゐる。苟くも道を求める心があるならば、何人にも必ずそれが與へられる。即ち本書は一般國民の修養書としても、亦十分な效驗を有する。而してこれを讀めば一言一句の間にも著者の誠實、熱烈の息吹が聞えて來る。例へば「相撲」の條下に左の文字が見える。

今日廣く世に行はるゝ遊技に於ては、多くは唯勝負を爭ふに急にして、其の心事の如何を顧みざるの弊風漸く著しからんとす。若し此くの如くんば遊技は人格修養の上に何等の效力なきのみならず却て大に害ありといふべし。我が古來の相撲道の如く飽くまで公明正大の心を以てせば、始めて大に大和民族の體力と併せて、精神をも鍛鍊するの助けとなるべきなり。

これは永く我がスポーツ界に取つて參考に値ひする訓言でなければならない。

教育は人格の仕事であり、德育は魂の仕事である。著者は、これを遠くしては吉田松陰に於て、これを近くしては杉浦重剛先生に於て、この事實を明に見ることが出來た。

（昭和十一年九月稿「丁酉會誌」掲載）

書外添附　杉浦先生肖像
定價金拾貳圓　送料　市內　十三錢　地方　五十七錢
體裁四六倍判全一冊　頁數一千二百頁
御註文は直接本會又は各書店へ。代金引換發送致します。（本書は店頭に出さず）
東京市世田谷區松原町二丁目日本中學校內
電話四谷(○)一八三番・振替東京八七二五八番
倫理御進講草案刊行會

德富蘇峰先生大著
近世日本國民史
普及版（五十卷）完成特賣と
並製本（五十卷）の特價分賣

普及版五十卷
御申込次第即時に配本

日本國民として是非讀まねばならぬ第一の書は此の「近世日本國民史」だ。
×
眠れる魂も覺醒の眼を開き、迷へる思想も祖國愛の光明に甦る國民的一大教訓書はこれだ。
×
過去の日本の活ける姿こそ、今後の日本の進路を測定すべき不言の探照燈だ。
×
讀め、熱誠、赤心、たゞ祖國の永遠を思ふ著者の大思想大史筆を。

普及版特價
一時拂金五拾五圓（即時五十卷配本）
五回拂一回金拾貳圓（每回十卷宛配本）
每月拂一回金貳圓半（每月二卷宛配本）
並製本特價
各卷金壹圓五拾錢（一卷より五十卷まで）
○外にいづれも送料實費を要す

記念品贈呈
全五十卷御買上濟の方には著者の肉筆原稿に近影を添へた額面用逸品を進呈

內容解說進呈

豫約締切期限
十二月十日（普及版）
十二月末日（並製本）

速に御申込あれ！
實物見本全國書店に在り

東京神田錦町一丁目
明治書院
振替東京四九九一番

クラブ美身クリーム
大懸賞賣出し
百萬人樣に洩れなく當る大懸賞、更に今回準一等二千名が追加されました

クラブ美身クリーム又はクラブ淡白クリーム、クラブコールドクリームお買上の方には販賣店で洩れなく優待景品を進呈します。更に大賞品が抽籤で當ります。

優待景品　●クラブ歯磨（小型）●クラブ洗粉（試用袋）●クラブ乳液（普及瓶）●クラブプラターム（試用瓶）●クラブ固白粉（普及型）●何れか一品を附呈

懸賞課題
（イ）アレ止め、ロヤケ止め、白粉下に　クラブ○○クリーム
（ロ）素晴らしい若返り効果のある　クラブ綜合ホ○モ○
（何れか一題にて可）
右の○○の中に適當の文字を入れると名になります
締切…昭和十二年二月末日
發表…昭和十二年三月下旬

御回答の方法は…
送り先　大阪市浪速區水崎町
又は東京市京橋區銀座西中山太陽堂內　クラブ美身クリーム懸賞係宛

豪華無比の大賞品
特等（左記の內何れか一品）……二百名樣
姿見臺一台、蓄音機（ポータブル）一台、金糸入丸帶一本、特撰訪問着一着、籐椅子セット一組
一等（左記の內、何れか一品）……二百名樣
フランス人形一個、富士型置時計一個、流行防水コート地一反、婦人服裝地一着分、オペラグラス一個
二等（左記の內、何れか一品）……三百名樣
新型バニティケース一個、プラトン萬年筆一本、電氣コテ一個、クラブ化粧品詰合函一函、イニシアル入アルバム一冊
准一等（追加賞品）「あかねモス着尺一反」……二千名
三等　クラブ洗粉（特大）何れか一個　クラブ固白粉（別形）……五千名樣
四等　クラブ歯磨（中）何れか一個　クラブ美の素石鹼……一萬名樣
五等　四つ入石鹼　クラブ白粉（市販入）何れか一個　カテイ石鹼……三萬四千三百名樣

セキ・トメ
ボンボン

大阪商船
◎基隆出帆
神戶行　瑞穗丸　十二月四日正午
門司　蓬萊丸
福州上海行　盛京丸
長沙丸
厦門・汕頭・香港行
廣東丸
沖繩行
天津大連行
臺灣銀行
昭和十一年十二月二日

近海郵船
東京直行　台東丸

辰馬汽船

大連汽船
山西丸　山東丸
代理店　丸一組

商業登記公告
株券無效公告
臺北地方法院

東洋の赤化と英、米の態度
その正しい認識を望む

一

東、西兩洋に跨り或は人民戰線の名に於て、或は抗日戰線統一の形を以て、その赤化工作が着々と進捗しつゝあつたソ聯に取つて這般の日獨防共協定成立の報は確かに青天の霹靂であつたに相違あるまい。寸前に於てその情報を手にするや遲疑さながら該協定の成立を妨げんとしたが及ばず、愈よその成立を見るや、呪咀誹謗至らざるなく、日伊の公文交換をも併せて、デマを流布し世界を惑はさん事に惟れ力めてゐるかの如くである。彼れ一流の宣傳として傳へる所は——日獨兩國間には公表された協定以外に尚更に何等かの秘密協定があるかの如き事、日本が獨、伊等のファッショ・ブロックの仲間入りをして民主主義國へ挑戰するものである事——であつて此の虚構の事實の列挙と巧妙なる國際感情の挑發に依つて列强特に英、米、佛の對日離間を試みてゐる事は最早餘りにも明白な事實である。

二

支那に對する赤化の工作は素晴しい勢ひで進み、今日ではその西北辺境は全く赤一色を以て塗りつぶされて居るのみならず、その勢威は今やその心臓部にまで喰込み來つてゐる。之は國民政府の容共政策が今日の事態を誘致したものではあるが、一面、第三インターが國民政府の徹底した排日教育に乘じ、依り培養せられたる抗日意識に乘じ、その抗日戰線の統一運動に便乘しての巧妙なる赤化政策が奏效したものと認められる。國民政府は部内の連ソ派や歐米派の策動に牽制され、且つは日支交渉に當つて日本側牽制の具に供せんとの極めて淺慮なる考から一切を委せんとして百禍を招きつゝあるのである。百禍は千禍を呼び今にして顧慮する所が無ければ彼等自身の立脚せるその根本土台が根柢から揺り動かされ、拾收すべからざる事態を惹起するに至るであらう事は火を睹るよりも瞭らかである。

三

ソ蒙秘密協定の暴露に依つても眼前の事實に見ても、外蒙の實状は今更喋々する迄も無い所であるが、斯る兩面よりの事態に直面して内蒙が遂に奮起、赤化防衛の軍を起すに至つた事は實に止むを得ざる仕儀で寧ろ當然の成行と見なければなるまい。然るに國民政府は東亜の天地に漲る共通の危機と根本事態の認識を誤り、ヲメヲメと内蒙討伐に腐心してゐるのは本末顛倒の事であつて笑止千万と言はねばならぬ。斯かる國民政府の遣口の遣瞋は究極する所遂には國府自身の根本的立場を崩壊するに至るであらう事を豫知し得ず、豫知し得ても眼前の迷妄に依り態度の根本的改変の出來ぬのは東洋の現状に鑑みて眞に痛歎に堪へざる遺憾事である。

四

世界に亙る起伏たる[illegible]國際的安定の維持建設の爲めには色んな國や力との連繋を忘れてはならないが、東洋に於けるその既得權益の爲めにも赤化傳統的政策の採用に躊躇しないのは、我國永遠の國是として果してどんなものであらうか。末だ斷案を下すのは尚早であるけれども、英國の東洋政策が如上の心配に相當するが如き雰圍氣の下に進行しつゝあるとすれば、此機會に於て斷然一轉すべき時期に最早到達してゐるのではなからうか、彼國朝野の猛省を要望せざるを得ぬ。歐州に於てはフランスがその苦悶の餘り英、米、ソとの四國協商乃至は英佛同盟の締結云々の報道が傳へられて居る。歐洲現下の國際政局より見てフランスの苦悶は察するに餘りあるがさりとて英、米の兩大國が果してその方寸通りに動くかどうか、又フランスとしてその方寸が策の得たるものなるや否や深憂の要ある所であらう。

五

日獨防共協定本來の趣旨を殊更に曲解し日伊公文交換にも難癖を付け、帝國をして成るべく孤立に陥れようとする努力と、世界の民主的資本主義國をも引込んで東洋に於ける帝國の立場を不利に導かんとする努力は間斷無く續けられてゐるかの如くだ。而してその策謀に不知不識か意識的にか乘ぜられてゐる向も無しとしない。更にそれ等の空氣を便宜上利用して自國權益の擁護に當らんとしてゐる向もあるかのやうだ。併し乍ら之等の根本を弁へず、枝葉末節に走りたる寸利を趁ふの心理が遂には民損、大害を齎し、果てはそれ等の禍禍の悉くが自家の頭上に降り懸つて來るの危険に就ては此際篤と考慮すべきであらう。英、米の兩大國は此点に就きその大方針を過らぬやう、世界の平和と[illegible]の礎石とのき[illegible]得ぬ。

臺灣の第三飛行團 名實ともに完成
十四聯隊初代聯隊長も決定

臺灣軍關係の異動は極小範圍に止つたが航空部隊關係のものは新設に新しく編成された飛行第十四聯隊の編成に伴ふ人事を織込んで近來稀な大異動である、新設飛行第十四聯隊初代の聯隊長としては下志津飛行學校教官尾關中佐の拔擢を見た、又飛行第八聯隊長下軍大佐は熊谷飛行學校幹事に榮轉し、その後任として熊谷飛行學校生徒隊長川添中佐が拔擢せられた尚飛行第四聯隊中隊長江山大尉が第三飛行團司令部員に補職を見、同飛行團は陣容も整ひ部隊も屏東第八、嘉義第十四兩聯隊を有することとなつて名實共に飛行團としての完成を見た

飛行第八聯隊長 航空兵大佐 下軍長四郎
補熊谷陸軍飛行學校幹事
熊谷飛行學校生徒隊長兼同校教官
航空兵中佐 川添長太郎
補飛行第八聯隊長
下志津陸軍飛行學校教官兼同校研究部員陸軍野戰砲兵學校教官兼同校研究部員陸軍重砲兵學校研究部員
航空兵中佐 尾關 一郎
補飛行第十四聯隊長
飛行第八聯隊附
航空兵少佐 滝 昇
補飛行第十四聯隊附
飛行第八聯隊附
航空兵少佐 飯島 宇八
補飛行第十四聯隊材料廠長
台灣步兵第一聯隊附
二等軍醫 恒松暢之助
補飛行第十四聯隊附
飛行第二聯隊附
航空兵大尉 安村 勳
補飛行第十四聯隊材料廠整備隊長
飛行第八聯隊附
航空兵大尉 [illegible]
飛行第七聯隊附 [illegible]

航空兵中尉 髙橋 太郎
飛行第八聯隊附
航空兵中尉 川口 幸八
飛行第七聯隊附
航空兵中尉 小野 義雄
飛行第七聯隊附
航空兵少尉 丹羽多四良
陸軍航空技術學校材料廠附兼同校教官
航空兵大尉 小深田孝明
明野陸軍飛行學校材料廠附
航空兵中尉 田畑三左衛門
補飛行第十四聯隊附(各通)
氣球聯隊練習部附
航空兵大尉 濵江 八[illegible]
飛行第八聯隊附
航空兵中尉 藤原 義夫
補濱松陸軍飛行學校教官

濱松飛行學校下士官候補者隊長兼同校教官
航空兵大尉 宮元 守
補飛行第十四聯隊中隊長
熊谷飛行學校教官
航空兵大尉 谷村[illegible]之助
補飛行第八聯隊中隊長
飛行第四聯隊中隊長
航空兵大尉 江山 六夫
補第三飛行團司令部部員
濱松飛行學校教官兼同研究部員
航空兵大尉 [illegible]
補飛行第十四聯隊副官
陸軍航空技術學校兼同校教官
航空兵中尉 [illegible]
補飛行第十四聯隊[illegible]

野砲兵第二十二聯隊中隊長
砲兵大尉 中村 信幸
補台灣軍兵器部部員
台灣軍兵器部部員
砲兵大尉 成川 一郎
補台灣軍副官
台灣步兵第一聯隊大隊副官
步兵大尉 山田 三[illegible]
補陸軍士官學校教官
陸軍糧秣本廠附
二等主計正 [illegible]
補台灣軍經理部部員
台灣步兵第二聯隊付
三等主計 [illegible]
兼補台灣軍經理部部員
基隆重砲兵聯隊付
三等軍醫正 [illegible]
補[illegible]陸軍病院付
[illegible]兵器火工廠員
一等軍醫 佐[illegible]
[illegible]重砲兵聯隊付

臺灣軍異動
一日附で發令さ

十二月一日發令の陸軍定期異動に伴ふ台灣軍關係の進級異動は次の如く山本台灣軍經理部長の轉出及び首腦部の一部異動が主なるもので其他では田中台灣軍副官の轉出に伴ふ兵器部の一部の動きと隊の小さい異動に過ぎない

進級

任千住製絨所長
陸軍主計監 山本 昇
叙高等官二等
陸軍步兵少佐 平野 儀一
任陸軍步兵中佐
陸軍一等軍醫 横山 孝一
任陸軍三等軍醫正
陸軍步兵少尉 黒木 [illegible]
同 山口 正
同 中村 憲章
同 芳賀 秀男
同 高野 [illegible]

轉補

任陸軍步兵中尉
台灣軍經理部長
主計監 山本 昇
免本職
第三師團經理部長
主計監 古野 好武
補台灣軍經理部長
台灣步兵第二聯隊附
步兵中佐 平野 儀一
補步兵第二十聯隊附
台灣步兵第二聯隊附
步兵少佐 大西 [illegible]一
補台灣步兵第二聯隊副官
台灣軍副官
步兵少佐 田中 [illegible]
步兵第四十九聯隊附被仰付
台灣步兵第二聯隊中隊長
步兵大尉 浦野[illegible]
補台灣步兵第二聯隊大隊副官
台灣步兵第二聯隊附
步兵大尉 [illegible]
補[illegible]聯隊中隊長

八木憲兵隊長は佐に進級
他に異動なし

一日發令の陸軍定期異動に伴ふ台灣憲兵隊管下の分は左の如く憲兵隊長八木大佐に進級せるのみである

台灣憲兵隊長
憲兵中佐 八木 [illegible]
任陸軍憲兵大佐

閣議決定人事

【東京一日發】一日の定例閣議で左の人事を決定した

大使館參事官 [illegible]
任特命全權公使(二等)
[illegible]
任内閣調査官 [illegible]
任内閣東北局長(二等)
資源局長官兼東北局長 松井 春生
[illegible]

朝鮮軍參謀長の異動は三日發令

【東京一日發】寺内陸相は一日午後一時卅分宮中に參内[illegible]下に拜謁仰付られ朝鮮軍參謀長其の他の異動に關し内奏御裁可を得たので三日發令される[illegible]

佐枝少將は病氣で勇退

【東京一日發】朝鮮軍參謀長少將佐枝義重氏は豫て病氣の爲今回現役を勇退する事となり其の結果別項の如き異動があつたものである

陸軍定期異動

【東京一日發】十二月の陸軍定期異動は一日附を以て正式發令されたが總數八百名に達し進級轉補の主なるもの左の如し

進級

任陸軍中將(各通)
陸軍少將 飯田 貞固
同 磯谷 廉介
同 小林角太郎
同 松村 修己
同 篠塚 義男
同 鈴木 重康
同 侯爵 前田 利為
同 東條 英機
任軍醫總監
軍醫監 寺師 義信
任[illegible]
步兵大佐 石井 [illegible]
同 坂本 順
同 藤井 [illegible]
砲兵大佐 三村 友茂
同 岡田 實
步兵大佐 篠原 次郎
任陸軍少將(各通)
一等主計正 中山 一郎
同 根岸 莞爾
任陸軍主計監(各通)
一等軍醫正 野中 良民
同 吉田[illegible]
任陸軍軍醫監(各通)

轉補

騎兵第十聯隊長
騎兵中佐 恒憲 王
補騎兵第十六聯隊長(習志野)
步兵第三十一聯隊大隊長
步兵少佐 李仁親王
參謀本部附被仰付
騎兵監
陸軍中將 蓮沼 蕃
補第九師團長
第十二師團留守司令官
川岸文三郎
同
補第二十師團長
第九師團長
山岡 重厚
同
參謀本部附被仰付
參謀次長
西尾 壽造
同
參謀本部總務部長事務取扱被仰付
參謀本部總務部長
同
飯田 貞固
補騎兵監
陸軍重砲兵學校長
[illegible]
補○○司令官
野戰重砲兵第[illegible]旅團長
陸軍少將 木本 [illegible]
補陸軍重砲兵學校長
陸軍重砲兵學校幹事
前田 [illegible]
同
補野戰重砲兵第二旅團長
第三十二旅團長
本間 雅晴
同
參謀本部付被仰付
第十六師團司令部附
熊谷 敬一
同
補步兵第三十二旅團長
對馬要塞司令官
大久保德五郎
同
補第十六師團司令部附
陸軍少將 藤牛 [illegible]
補對馬要塞司令官
第五師團司令部附
田門[illegible]
同
補步兵第三十八旅團長
第十一旅團長

同 [illegible]
第十一師團司令部附 坂井德太郎
同
補步兵第十一旅團長
第七師團司令部附 坂本 順
同
補第十一師團司令部附
陸軍少將 三村 友茂
補陸軍工科學校長
陸軍工科學校長
井上 [illegible]
同
○○部長被仰付
主計監 [illegible]
○○部長
補陸軍被服本廠長
千住製絨所長
主計監 鹿野 澄
補陸軍糧秣本廠長
台灣軍經理部長
山本 昇
同
任千住製絨所長(二等)
第二師團經理部長
古野 好武
同
補台灣軍經理部長
陸軍被服本廠長
[illegible]
同
○○部長被仰付
參謀本部課長

補步兵第十二旅團長
步兵大佐 安達二十三
同
步兵第二十九聯隊長
小[illegible]
同
補神戸聯隊區司令官
參謀本部附
沼田多稼藏
同
補步兵第三十九聯隊長
參謀本部員
步兵中佐 加藤 [illegible]
補參謀本部課長
野砲第二十二聯隊長
砲兵大佐 細 勇二郎
補陸軍重砲兵學校研究部主事
兵器本廠附(陸軍少尉新選班)
砲兵大佐 三國 直福
補野砲兵第二十二聯隊長
陸軍省兵器局銃砲課長
同
大島 駿
補陸軍造兵廠作業部長
陸軍造兵廠東京工廠[illegible]
製造所長
同
菅 晴次
補陸軍省兵器局銃砲課長

中將 三宅 光治
步兵第三十八旅團長
少將 田中 靜壹
第一師團司令部附
少將 石井 虎雄
第十九師團經理部長
主計監 根岸 [illegible]
陸軍衛生材料廠長
藥劑總監 田口 文太
第二師團軍醫部長
軍醫監 野中 良民
待命被仰付(各通)

大岸大尉待命

【東京一日發】相澤元中佐と多年の親交あり永田事件公判廷に於ても屢々其の名が擧つてゐた步兵第六十一聯隊(和歌山)附大岸賴好大尉は一日附の定期異動で待命となつた

待命

【東京一日發】今回の陸軍異動中待命の主なるもの左の如し
第二十師團長

小松大佐は豫備役

【東京一日發】二・二六事件當時豐橋教導學校長步兵大佐小松光彦氏は事件責任者として去る三月待命仰付けられ現在に及んでゐたが今回の異動で豫備役仰付けられた

エチオピアに領事館新設
外相閣議に報告

【東京一日發】有田外相は一日の閣議でエチオピアに我が領事館を新設することとし公使館を[illegible]閣議の諒解を求めた

近東ロカルノ協定近く成立

【イスタンブール一日發同盟】トルコ、イラク、アフガニスタン、イラン四國政府は不可侵條約案につき協議を進めてゐたが今回[illegible]四國代表の意見一致した[illegible]確定成り明年一月一日前後イランの首都テヘランに於て[illegible]條約案に調印する[illegible]

大使郭泰祺氏との間に對支輸出補償協定を締結して以來對支貿易の機構改善整備に努めてゐたが今回駐支商務參事官事務所英政府財政顧問部、對支輸出信用保險局の三者を一所に集め上海バンドのジャーディンビルに新事務所を開設するに決し一日午前十一時開所式を擧行、對支貿易強化の[illegible]切つた

西班牙を舞臺に歐洲全體が紛爭
定例閣議 外相が報告

【東京一日發】一日の定例閣議は午前十時廿分開會 先づ小川商相より商工中央金庫の業務開始は十二月頃となる旨を報告し、前田鐵相より小運送制度調査會の答申に基き資本金三千五百万円(政府出資一千万円)を以て半官半民の小運送會社を設立する事に決し來議會に之に關する法案を提出する事となつた旨説明、各閣僚の諒解を求めて重要肥料業法委員會を設置する件を決定し最後に有田外相より最近のスペイン情勢に關し政府側防衛軍にはロシア人一千名其他外人多數參加しこれが爲マドリッドは容易に陥落しない狀態で、これに對し革命軍にも多數他國人の義勇兵が參加し、又外國軍艦、潛水艦等が夫々領海内に游弋し恰もスペインを舞臺として歐洲全體の紛爭となつてゐる感ありとの報告あり同十一時十分散會した

第四次五相會議
地方制度改革を討議

【東京一日發】議會制度並に地方制度改革に關する第四次五相會議は一日午後一時四十分より内相官邸に開會潮、島田、平生、林、永田の五相に次田法制局長官出席議事方法を改善し地方制度改革につき具體的討議に入り交々意見の交換を行つた結果
一、全國各地方の經濟、產業、教育、地勢、交通其他特殊事情を考慮して府縣を幾つかのブロック(特別行政區)に分つ事とし其の場合の州又は廳等の上級官廳の設置或は府縣と自治團體の關係等につき研究する其の第一着手として先づ東北地方に對する特別制度の研究
一、東京都制特別市制其の他大都市と特別行政制度につき研究し成案を得次第成るべく來議會に提出する事
に意見の一致を見次回は來る十日午後一時三十分より内相官邸に開きそれまでに各相が右二點に關する具體的材料を取纏め意見を持ち寄る事として同四時四十分散會した

(地方制度改革の[illegible]は各部局長、台北州知事、市尹等である)

ル米國大統領亞國首都到着

【ブエノスアイレス三十日發同盟】ルーズベルト大統領は三十日アルゼンチン官民の大歡迎裡に當地に到着、米大使館に入つた

人事

▲樋口友吉氏(專賣局酒課長) 錦町二ノ二七に轉居(電八九四番)
▲戸田貞三氏(東京帝大文學部教授) 一日來台夜行にて南部へ
▲井坂孝氏(日本アルミニウム會社長) 二日午後高雄より來北(鐵道ホテル)
▲吉田一郎氏(日本アルミニウム專務) ▲甲田裕氏(同高雄工場長) 二日午後高雄より來北(鐵道ホテル)

シナチク

全國一齊に催される防火日とあつて十一月一日は火の用心、消火に關する各種の行事が華々しく催されたが、台北市でもこの日は早朝から警察官、消防組員総出動で[illegible]

自由主義國家の再集結を提唱
佛國政府やき
英政府は贊成か

[illegible]

英佛兩國相携へ西國内亂を調停
事前工作に[illegible]

[illegible]

議會提出法案の整備を强調
廣田首相が閣[illegible]

[illegible]

酒井大佐[illegible]總督が招待
けふ正午に

[illegible]

帝國總領事館の奉天開設を承認
滿洲國外交部發表

[illegible]

公約[illegible]

◉印入タオル調製
臺北市京町 山陽タオル商會 電四〇五[illegible]

[illegible] 台北本町 [illegible] 國防色制服

謝類燒御見舞
十一月二十九日早曉類燒の際は遠路早速御見舞被下難有奉萬謝候一々拜趨御禮申上ぐべき筈の處混雜中御尊名伺ひ洩れも有之やと存じ紙上を以て奉深謝候尚今般假營業所を左記に移轉致候條今後共倍舊の御愛顧を賜り度伏して御願申上候
假營業所
臺北市新起町二ノ二〇
富貴園茶舖
堀田德三
電話六七六番

歳末聯合大賣出し
十二月一日より同月三十一日まで
空籤なし大景品大當り即時渡し
(御買上高金壹圓毎に即時引換景品券壹枚進呈)
景品總數 十八萬本總當り
特等七本 紫檀茶棚 楠簞笥 桐簞笥
壹等十八本 布團 水屋 簞笥 自轉車 茶棚
貳等三十六本 時計、トランク、毛布、反物其他
參等五十四本 鏡臺、白米、醬油、反物其他
四等景品二百六十六本、五等景品五十四本、六等景品三百二十六本、七等景品二百六十本、八等景品二百七十本、九等景品一萬九百八十本、以下十六萬四千五百八十五本
景品陳列即時引渡場 基隆市義重町五丁目市場前
主催 基隆商和會

酒煙草 景品付大賣出し
御買上高一圓毎に抽籤券一枚進呈
景品
特等 壹千圓 (現金)
壹等 壹百圓 (現金)
貳等 拾圓 (現金)
參等 五圓 (酒、煙草)
四等 壹圓 (酒、煙草)
五等 [illegible] (酒、煙草)
景品總額參千五百圓
賣出期間 自昭和十一年十二月一日 至昭和十一年十二月三十一日
抽籤日 昭和十二年一月十日
抽籤場所 新竹市公會堂
發表 昭和十二年一月十四日新聞紙上
景品引換期限 昭和十二年一月三十一日
景品引換場所 [illegible]大賣出聯合會事務所
主催 新竹酒煙草賣捌人大賣出聯合會

景品附 歳末大賣出し
御買上高壹圓毎に抽籤券進呈
[illegible]一等[illegible]錢迄
空籤ナシ
銀座會

内地電力統制と臺灣の今後

事業招致にはコスト低下の要から大電源の開發を要す

台灣電力 安達副社長談

内地で開かれた事務打合せの十週日帰台した台電副社長安達房治郎氏は電力の統制強化が台灣に及ぼす影響並に今後の電管に就て次の如く語つた

内地の電力界では電力民有國營問題發生以來その是非を論議する傍ら種々對策を研究しつゝあつたが何れにしても

統制 の強化は不可避とみられ既に一部電力合同の氣運も動いて居る、而して統制強化、既成電氣料金がどれほど安くなるかといふことは問題であるが、既に相當安くなつてる電燈料金には値下げの餘地乏しく産業助長の建前からしても主として動力料金が値下げされる模様である、そこでその影響が台灣へ何う響いて來るかといふことを吾々は考へなければならぬ、試に内地電力の投下資本をみるに總額四十五億円、内借入金二十五億円、拂込資本金二十億円である、此の

計算 は或は間違つてゐるかも知れないから私一個の見方と承知願ひたい、借入金(社債共)の利息は以前年七分から六分五厘であつたが今は平均四分五厘に低下してゐる、即ち二分方の低下は二十五億円に對して年五千万円の負担減となる計算である、而して拂込資本に對しては從來の平均配當八分強に相當してゐる、之を一分引下げ平均七分とすれば茲に二千万円の資金が生み出せるわけであり借入金の利息負担減五千万円と合せて七千万円といふ餘裕金は可なり大きなものである、之を拂込資本二十億円に對する從來の配當金一億六千万円(年八分)に比すれば半分弱に當りこれを以て

動力 を主とする料金引下げを行はんか相當大幅の値下げが出來るといふものである、サテ内地の電力料金が民有國營となるならぬにしても右計算の如く値下げが出來るとして統制強化の暁内地の動力料金が大いに安くなつたとせば台灣の電力料とて決して安いとは言へない、内地の資本家や事業家を誘導して台灣で種々な工業を起させやうにするには電力料金が内地よりも幾らか安くなくては駄目である、即ち人件費其他經費の點では内地よりも多くかかるのだから電力料金を内地よりも安くしないと工業は起らない、統制の爲めに下つた内地の料金、それよりも尚安い

料金 といふことは台灣今後の電源開發にも深慮を拂はねばならぬところで、二万キロや三万キロの電源を漁つてゐては追付かない、十五万キロ、二十万キロといつたやうな月賦級の大きな電源を捜して之を開發、コストの低減を圖ると共に一面之が消化口を廣く求めなければならぬ、假に廿万キロとして一キロ當り二百円のコストとしても若し消化の方が五万キロ程度に止まればコストは其の四倍八百円につくわけである、そこに適當な消化口を見付けて能力一杯に動かし得るだけの相手をつくつて置かねばならぬところに苦心が存する次第で吾々當業者の努力は勿論、官民の協力に待たなければならぬ、幸に台灣拓殖も創設され新に大きな役者が一枚加はつた事でもあるからそれと相俟つて電力開發に努力邁進し電力統制の大勢に順應して慎重調査の上安いコストの電源獲得に單位の大きな

電源 を捜すと共に消化口を求めるべく大に努力、意見を要する、民有國營を中心とする事業界の統制強化と増殖の爲めに内地の企業家は目下日和見の態度である、何れ今後の動向を見定め新規事業に乘出すものと考へ吾々は豫め充分な覺悟と用意を以て之に當らなければならぬと考へる

砂糖關税の引下は結局取止めか

その代り消費税増徴の半分は會社側が負擔する

【東京一日發本社特電】關税改正に當り大藏省當局が砂糖輸入關税引下げの方針を聲明するに及んで、製糖會社方面では若し右引下げ斷行されんか台灣糖業は致命的不利を蒙る虞れありとなし、過般來糖聯藤山理事長及び中瀬常務理事は大藏省、農林省又は拓務省に對し反對運動を續けた結果、この程に至つて左の如き諒解を得た如くである、即ち

一、砂糖關税引下げは取止めること

一、砂糖消費税増徴額二割四分の中少くも半分は消費者に轉嫁せず、砂糖會社で負擔すること

爪哇糖業救濟に和蘭が積極進出

補償資金を計上して本國輸入の計畫樹つ

【東京一日發本社特電】三十日來所入電によればオランダ政府は不況に喘ぐジャワ糖業救濟の見地から、今後ジャワ糖年額約八万五千噸の本國輸入を計畫中の由であるが、右の實現を期する為め政府は資金約八十万盾を以て、ジャワ糖輸入に伴ふ本國輸入業者の損失補償、乃至は本國甜菜糖の減反補償等に充當せんとしつゝあり、ジャワ糖救濟に本國政府が積極的に乘出したことは注目される

上海に開店する臺灣物産紹介所

設置場所も決定し所長は目下人選中

台灣物産の海外發展を策す目的を以つて上海に總督府立の台灣物産紹介所を設けることゝなつたことは既報の通りであるが、紹介場所については三十日に至り左の如く假契約を取交し愈々近く開所する運びとなつた、即ち場所は上海目抜きの商店街たる四馬路第一號で家屋の値上費は月三百三十弗の由である、一方總督府では去る二十七日主なる台灣物産の見本を取纏めて發付し早速陳列に取掛らしめることとなつた(但し紹介所なる名称は支那語では都合が惡いといふので陳列所と呼称することになるかも知れぬ)そこでこの上海の所長になるべき人は目下人選中であるが、とにかく上海は他の地方と違つて特殊の使命を持つべく台灣物産としての砂糖の販路擴張には多大の努力を傾けねばならぬ事情にある、いま昭和十年中に於ける台灣と上海との貿易状況を見るに

台灣から上海へ

砂糖	一、一六一、一九三
石炭	五七、四〇二
バナナ	四六、八一七
[illegible]	[illegible]
樟腦	三一、六六五
其他共計	[illegible]七八、三六八

右の外に[illegible]、西瓜、鳳梨その他雑貨[illegible]など一切を合して[illegible]万円位の[illegible]からの輸入は[illegible]

麻袋	三一一、二五〇
漢藥	二〇五、二六五
綿絹	一五二、六三一
金針菜	一二六、四三九
蒜頭	八四、七〇二
其他共計	四、一二四、二四五

で台灣上海貿易は著しい片貿易になつてゐる、そこで今回の物産紹介所も之を是正する重大な使命を負つて生れるものと多大の期待をかけられてゐる

丸糯買埋終了

【神戸三十日發本社特電】十一月三十錢前後を往來の十二月十二日[illegible]丸糯は期日切迫と共に如何がかと懸念を持たれてゐたが大體軟派の買埋めも秘密裡に終了しつゝある模様にて今日も十一円三十錢から三十五錢で出來、[illegible]が頻りに買向つてゐる

勸農合併工作 着々進捗す

【東京一日發本社特電】不動産金融改善策としての勸農合併工作には東京、鹿兒島に次いで近く大分農工を合併するが、年内余す所幾許もないのにも拘らず馬場藏相の熱意と農銀側の増税前に配當對策から最近意外な進展を見つゝあり今期中には合併決定の運びとなるもの尚數行の多きに上るものと勸銀當局も樂觀するに至つた、即ち増税案の決定の結果合併による生産者得票税額は増税實施後の場合は約一倍を増徴されることとなるので、資本金の少い農銀でも約十万円乃至四、五十万円の負担増となる計算である、この事實を考慮に入れれば増税實施前の四月頃迄に合併に應ずることが有利であることは明瞭であ[illegible]

入注不活潑で丸糯果然崩落

頭上急變で後[illegible]立會後半

[illegible]

日・比合辨による水産會社新設(マニラ)

鮪罐詰の米國輸出は比島からなら無税

[illegible]

[illegible]

硫安會社が生産費切下

統制法實施のため

重要肥料統制法の實施により、重要化學肥料の市價が公定される結果、各人造肥料會社の利潤は化成肥其他への轉向を見込んでも尚低下を免れず、今後現在の利潤を保つためには他社以上に生産費を引下げる以外に方法はないので各社共目下コスト低下方法につき懸命に研究を續けてゐるが、先づその第一著手として建設費の銷却を出來るだけ急いで居り、今回朝鮮窒素が一千万円近い資金を挙げたに拘らず無配を續けるのもそのため

壓搾開始 台灣製糖橋子頭第一工場は三十日午後六時、大日本製糖斗六工場は一日午前九時、明治製糖後壁工場は一日午後一時何れも本期の壓搾作業を開始した

に本年春新規並に既往貸付を通じて大幅利下げを斷行した後とてその惡影響は來期から如實に現れることになるので、その點からしても今期中に合併することがより有利であると云ふことになり、馬場藏相の理想たる勸銀による不動産金融統制完備も實現近きものと見られるに至つた

好調の下旬貿易 重要品別に見る

【東京三十日發本社特電】下旬貿易は前旬に比し輸出千百十七万二千円を増加し、輸入は三千五十万一千円を激減した結果、二千六百十九万円一千円の出超となつた、十一月下旬の出超は昭和六、七年以來の現象であるが、これを内地各社の配當に如何なる影響を與へるかは頗る注目されてゐる

貿易の重要品別に就て見ると輸出増加は織品九百万円、縫製品飲食料品二百万円の増加が主なるもので一方輸入では棉花千九百万円、羊毛百八十万円、鉄二百万円、機械百二十万円等の減少が目立つてゐる、尚昨年十二月中の輸入振合から見ると本年の入超は一億六千六百万円程度と見られてゐる

瑞穂丸サロン・ニュ[illegible]

鐵道改良事業と枕木材の交渉に

小山鐵道技師談

關門隧道と青森縣の枕木、東京附近の鐵道改良建設状況を見て來た、關門隧道は隨分厄介は厄介であり最近斷層が惡いなど騒いでゐるが、これは當然のことだ、まだ試掘隧道の縱坑を掘つてゐるだけで設計は出來てゐるだらうが試掘の結果でないと本隧道がどうなるかは分らぬ、目下鐵道としては内地も台灣も枕木問題で悩んでゐるが内地では枕木を得る為六百万町歩の森林を伐採してゐる青森のヒバ材は台灣の雜木の壽命四年に比し十數年使へると云ふので、交渉の結果十五、六万町歩のヒバを入れる事とした、震災地の復旧工事に就ても色々打合して來たが近來百姓がいいので出稼人が少く從つて勞賃が高いので困つてゐる、台灣としても相當大きな問題で何んとか研究する必要があると思ふ

神戸揚げポンカン市況

新竹物好値

【神戸一日發本社特電】漸くポンカンの出廻となり味覺季節を喜ばせてゐるが、味も色附きも相當にて今の所好評を博してゐる、相場は神戸にて新竹物円五十錢前後、員林はそれより一円安にて、殊に新竹山手の品はよく七円餘となつてゐる大阪にては新竹、員林の相場が逆になる奇現象を呈してゐる

△△△△△ポンカンの洋行

【神戸一日發本社特電】台灣から始めて北米へ輸出のポンカン百四十四箱は高千穂丸から平洋丸へ三十日積込まれ同船は夕刻出帆した

合同鳳梨大阪出張所閉鎖

【神戸一日發本社特電】台灣合同鳳梨では今年の不況對策の一つとして大阪出張所を閉鎖することになり桑原所長以下所員は三十日吉野丸にて引上げた、數年間鳳梨の販賣宣傳に活躍[illegible]惜まれてゐる

青年移民を今度もやる

星一氏談

例のキナ園を出掛け一週間位したらアメリカに向ひ更に飛行機で南米に行く、この前造つたキナ園への青年移民を今度又送る豫定で、僕は二十ケ年に百万人送れて來る計畫だ、キナも將來は蘭印からの輸入をなくすのは元より歐米各地にも輸出する心算だ、台灣、一日本を目標の事業なんか小さいよ、最近拓殖々々と盛んに喧しく云つてゐるが、台灣の山地開發に手を附けたのは僕が最初だ

苧麻紡織總會 配當七分据置

台灣苧麻紡織株式會社は本月五日午前十時鐵道ホテルで第二回定時總會を開催、本年五月より十月に至る半期の利益金處分案(配當は年七分据置)を附議する由

臺北組合銀行週報

十一月廿一日現在(單位千圓)

項目	當座預金	特別當座預金	通知預金	定期預金	諸預金	預金合計	金銀有高
組合銀行合計	6,271	29,518	4,485	20,905	5,837	67,014	5,083
前週11月14日	6,125	23,283	4,574	20,915	5,825	63,752	5,012
前年11月22日	7,087	28,087	5,787	17,808	2,428	61,797	5,345

項目	割引手形	手形貸付	證書貸付	荷爲替手形	買入手形利付及	當座貸越	貸出合計
組合銀行合計	35,422	18,339	39,353	2,887	710	810	98,512
前週11月14日	35,472	18,050	39,269	2,12[illegible]	694	1,001	97,612
前年11月22日	39,388	18,050	41,495	3,513	580	918	104,816

臺中米價

(一日)△蓬萊米二期九円〇八錢△丸糯一期一〇円八五錢△出來高蓬萊米二期一六一〇七袋△丸糯一期二二九袋△二期一九、九九八袋(臺中電話)

商況 一日

島内米肥

臺米現物相場

(基隆着相場 東京着百斤)

品名	相場	前日比
南部二期在來米	八、四二	八安
北部二期蓬萊米	九、六四	一七安
中部二期蓬萊米	九、八三	一安
南部二期蓬萊米	九、五五	一五安
北部二期丸糯米	一〇、八〇	一〇安
中部二期丸糯米	一〇、八九	一〇安
南部二期丸糯米	一〇、五〇	六安
南部二期長糯米	九、一三	—

基隆在庫米

[illegible]

高雄在庫米

[illegible]

正米市況後場

二期蓬萊米 當限 中限 先限

九、六〇 九、五五 不申

[illegible]

島内肥料相場

現物基隆倉渡

品名	相場
大豆油糟	二円一五錢
内地硫安	九円二〇錢
過燐酸(七貫五入一五%)	一円〇七錢
同(七貫五入一九%)	一円二〇錢
硫酸加里四八%	一四円〇〇錢

期米

大阪期米後場

節	當	中	先
一	二九五一	二九三一	二九二三
二	五二	三六	二一
三	五一	三六	二一
四	五一	三三	二〇
五	五一	三二	一九
六	五二	三二	一九

東京期米後場

	當	中	先
寄	二九八八	二九六二	二九五一
引	八七	六四	五〇
高	八九	六四	五三
安	八七	六二	四八

神戸期米後場

	當	中	先
寄	二八四四	二八二七	二八一七
引	四二	二二	一三
高	四四	二七	一七
安	四二	二二	一三

各地期米引跡氣配

大阪 二九四一 一九二二錢

大阪、東京 一、二十錢安 神戸十錢安

各地正米

堂島兩建控除俵

[illegible]

堂島前場先限主なる手振

(單位石)

賣方 田中金一、六〇〇上楯一、四〇〇廣瀬、磯野八〇〇

買方 村岡九〇〇小河八〇〇岡崎七〇〇今村、磯崎六〇〇

堂島米況前場

【大阪一日發】朝鮮延安と期近の氣崩れに買氣振はず新甫二月限は二十九円十二錢と十八丁方の下鞘に生れ更に十一錢と押したるもアト期近反撥と鞘物買物にヂリ高歩調となり結局二十三錢と上伸して散會した

堂島米況後場

【大阪一日發】後場は極度の閑散で期近軟勢を移し先限は小反合商内裡に終らず二十九円二十三錢と寄附き買物に次第高りの結局引値は十九錢と伸悩んで引けた

堂島雜觀

【大阪一日發】產地は定期前場に買付に[illegible]歩調となり朝鮮は採算一杯の賣り唱へあり殊に漢米中限先物の六千石は桑風雨の爲め受渡に間に合はず解合となつて[illegible]

株式

大阪短期後場

銘柄	寄	引
商船	五四、二〇	四、二〇
郵船	六六、九〇	六、八〇
日魯	—	六、二〇
日窒	九七、二〇	六、九〇
日立	一二一、二〇	二、〇〇
鋼管	九八、六〇	八、八〇
日産	七八、四〇	八、一〇
倉絹新	六七、三〇	七、一〇
倉絹	八五、三〇	四、九〇
帝人新	七三、二〇	二、九〇
帝人	一一九、七〇	八、七〇
東新	一三八、六〇	八、一〇
常磐新	六〇、〇〇	六〇、二〇
淺野新	二四、一〇	—
滿鐵	六〇、二〇	—
宇治電	四二、一〇	二、二〇
東電	五三、一〇	—
大同	四二、五〇	二、七〇
東レ新	七三、〇〇	三、三〇
日レ	八三、二〇	二、一〇
鐘紡	一八二、二〇	七、一〇
同新	一二七、二〇	一、七〇
東洋紡	七三、九〇	三、四〇
日鐵	一一六、四〇	五、五〇
大株新	六九、六〇	九、二〇

新甫發會は上鞘を買切り卸つて十八丁下鞘を見たがアト鞘修正に商値止となつた然し一般人氣に差他の動向を注視してゐる

大阪長期後場

銘柄	寄	引
大株	七九、〇〇	九、〇〇
大新	七〇、七〇	〇、二〇
東新	一四〇、〇〇	九、八〇
鐘紡	二三二、七〇	二、七〇
鐘新	一九三、四〇	三、二〇
帝人	一二一、二〇	〇、六〇
日産	七九、六〇	九、二〇
日産新	二七、八〇	七、七〇
日糖	九五、二〇	五、〇〇
同新	七九、五〇	—
鐘紡新	—	一六、一〇
帝紡	七四、五〇	四、五〇
商船	五三、七〇	三、七〇

東京短期後場

銘柄	寄	引
東新	一三八、二〇	七、九〇
大新	—	九、五〇
鐘新	一八二、五〇	二、三〇
東レ新	七一、〇〇	—
日魯	六五、八〇	六、三〇
日鐵新	五九、四〇	九、四〇
郵船	—	六、六〇
郵船新	二三、九〇	三、九〇
三菱重	八五、〇〇	五、二〇
日石	七三、〇〇	三、〇〇
日立	一二二、五〇	二、〇〇
日産	七八、六〇	八、三〇
日電工	八二、五〇	二、二〇
鋼管	九八、五〇	八、六〇
東電	五一、二〇	一、一〇
日電	—	四六、八〇
滿鐵新	四七、六〇	七、六〇
北炭		七六、〇〇
人肥		五三、六〇
昭和肥	七二、七〇	二、六〇
日曹達	七九、四〇	九、四〇
麥酒新	—	三五、八〇

東京長期後場

銘柄	寄	銘柄	引
富士紡	五九、七〇	同新	三〇、二〇
鐘新	一九三、三〇	日清新	五八、〇〇
片倉	二五、二〇	倉絹	八五、二〇
東レ新	七二、〇〇	東電	五二、二〇
日鐵	一一六、六〇	日産新	二七、六〇
日産	七九、七〇	東新	二三九、九〇
東株	一三一、六〇	同新	一二四、五〇
郵船	六七、九〇	同新	[illegible]
石川島	八八、九〇	滿鐵	七二、六〇
新潟	九二、六〇	三菱重	八四、三〇
日立	一一三、〇〇	電工	七一、〇〇
北炭	七六、八〇	同新	五四、五〇
磐城	四九、〇〇	同新	二四、一〇
三菱鑛	一一四、〇〇	同新	七八、六〇
製鋼	八六、一〇	鋼管	九六、七〇
昭電工	七九、四〇	同新	三三、〇〇
東石	四三、七〇	同新	三三、四〇
秋木	六八、四〇	同新	三三、四〇
合油	七三、八〇	熱電	三五、〇〇
白煉	七六、五〇	東亞	八六、三〇
東亞新	七〇、九〇	麥酒	一一三、三〇
麥酒新	三六、〇〇	日魯	六六、[illegible]
日魯新	三三、七〇	松竹	三六、[illegible]
滿鐵	二六、二〇	同新	四七、八〇
地下鐵	二六、三〇	同新	二四、六〇
日石	三五、一〇	同新	四七、〇〇
東海	四一、三〇	同新	四二、[illegible]
日電	四七、九〇	大日電	三一、[illegible]
[illegible]	一六、二〇		

東京株況前場

【東京一日發】長短[illegible]前場は滿洲配當の不勢と内外情勢[illegible]の強弱錯綜し[illegible]を見た、新東株の[illegible]

[illegible]

絲況

大阪綿絲

▲後場

限月	寄	引
十二月限	二四七、八〇	二四七、一〇
六月限	二三一、三〇	二三〇、〇〇

北濱雜觀

【大阪一日發】二日の議會制度改革問題懇談會に隈相出席決定して居るのでその結果待ち氣分と内外諸情勢も無變化に人氣一入低迷となり新甫發會の場面は頗る氣乘薄閑散で新東は稍々底堅い成行を見せたが今度の反落で完全に去勢されたと見る反面單なる押目と見るものもかなりあり愈々年末相場の特異性を發揮して來るものと見られてゐる

大阪棉花

▲後場

限月	寄	引
十二月限	二四七、八〇	二四七、一〇
六月限	二三一、三〇	二三〇、〇〇

大阪人絹

▲後場

限月	寄	引
十二月限	六六、七五	六六、八〇

横濱生絲

▲後場

限月	寄	引
十一月限	六六、七〇	六六、四〇

砂糖

大阪清算

▲後場

限月	寄	引
五月限	八八〇〇	八七六〇〇

穀肥

大連特産前場

限月	寄	引
大豆現物	六、五三	六、四四
十二月限	五三	四一
一月限	五二	四一
二月限	五〇	四〇
三月限	六三	五四
豆粕現物	—	—
十二月限	一、九一五	一、八九五
一月限	九二〇	八九〇
二月限	九二〇	八九〇
三月限	九二〇	八九五
四月限	一九二五	九一五
豆油現物	—	二二〇
四月限	—	一三〇
一月限	二三、一〇	二九〇
三月限	二二、一〇	二二、七〇

大連特産出來高

	定期	現物
大豆	五五九車	一二〇車
豆粕	七万四千枚	五千枚

大連特産在荷高

	出廻	在荷
大豆	二五二車	二、二九車
豆粕	七車	二五万二千枚
豆粕月産高	四万五千枚	天候晴

大連特産前場況

【大連一日發】昨後場歐洲向け輸出増加と油房の需要見越に急伸地場に稍騰した氣先今朝は海外真訂正と現物増加に一齊急反落した大豆は邦商の現物賣ひ定期賣り油房買ひマバラと與地賣り各限十錢内外下押し豆粕は邦商大手筋の見送りに反し油房の買戻し目立ち商屋筋は賣向つた豆油は邦商の買氣薄と油房少賣に各限とも伸悩んだ

神戸豆粕

▲後場

限	一節	二節
十二限	四三五	三一六
一限	三五	三六
二限	三七	三八
三限	三八	三九

神戸穀肥市中相場

大豆現物八、八五 同先物七、八〇 豆粕現物二、〇八 同先物四、四五 小麦内地物九、五五 麦粉百合四八五 硝石現物二、六〇 大連上海物二、七五 過燐酸物一、二五

神戸硫安相場

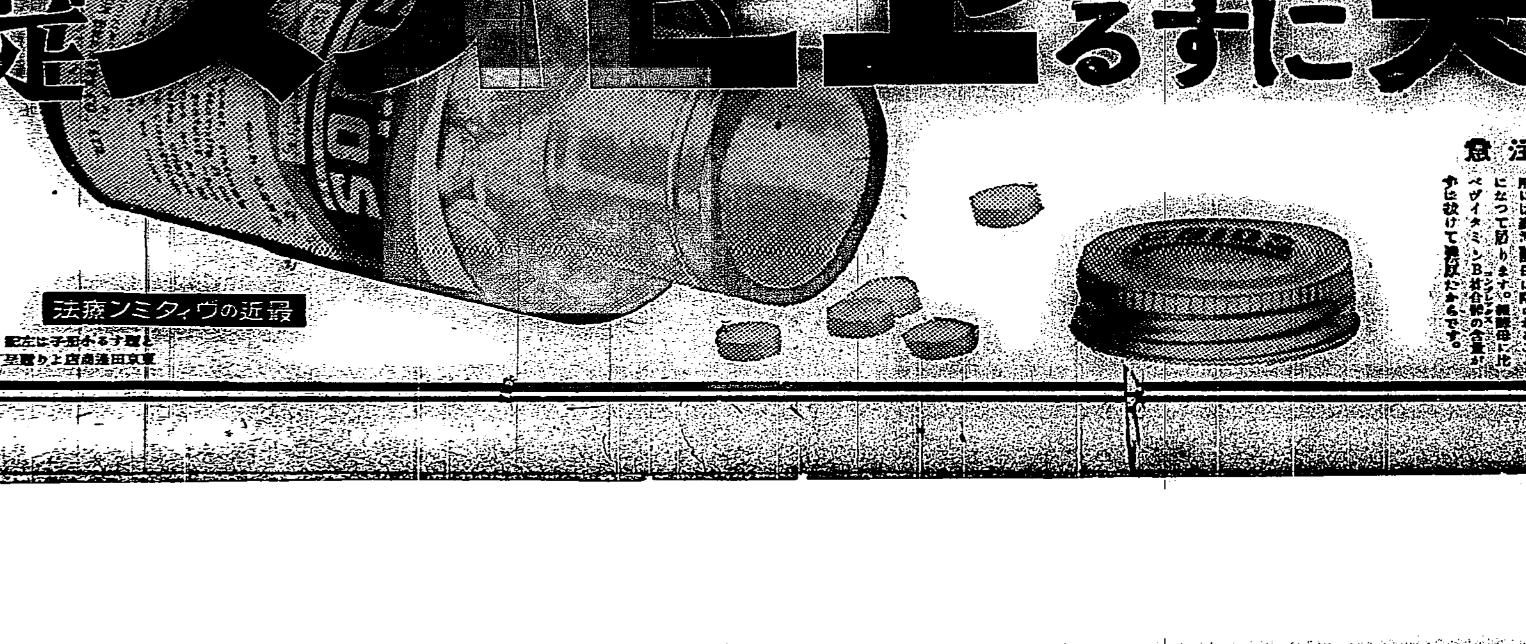
現物	三円二五・七錢
先物	三円二〇・二錢
〆[illegible]物	七七・八円

爲替

臺銀建値

[illegible]

胃腸を丈夫にするエビオス錠



食慾が減る　…消化が鈍い、便通が不整だ、體力が衰へるなど…と言ふときにエビオス錠が好適です…強力なヴイタミンB複合體と各種酵素とから成る麥酒酵母で弛んだ胃腸筋に活を入れその働きを旺にし、前記の諸症状を除きます。

弱い胃腸を丈夫にするだけでなく……丈夫な胃腸をより丈夫にして、腦力又は筋力の活動能率を上げるためエビオス錠は各方面で旺んに賞用されます。

注意　酵母にも多數ありますが、藥用には麥酒酵母に限られることになつて居ります。麥酒酵母に比べヴイタミンB複合體の含量がずば抜けて優良だからです。

最近のヴイタミン療法

[illegible]二百錠[illegible]円六十錢　[illegible]四百錠[illegible]

東京 發賣元 大日本麥酒株式會社

東京 巴 元三郎商店

大阪 株式會社 田邊五兵衛商店